

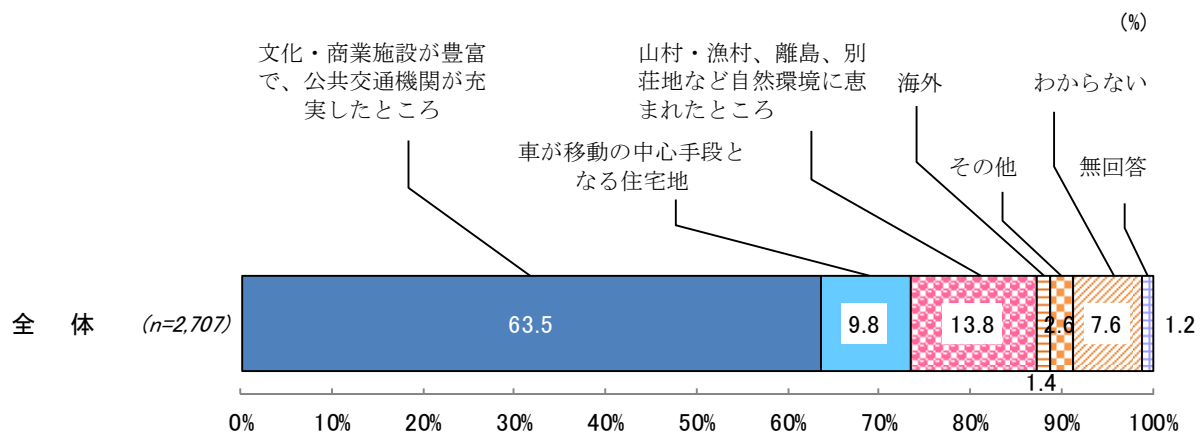
6.住宅に関する意識

(1) 高齢期に暮らしたい環境(Q24)

Q24	あなたは、 高齢期 に、主にどのような環境で暮らしたいと思いますか。最もあてはまるものを1つだけあげてください。(○は1つ)
1	文化・商業施設が豊富で、公共交通機関が充実したところ
2	車が移動の中心手段となる住宅地
3	山村・漁村、離島、別荘地など自然環境に恵まれたところ
4	海外
5	その他 ()
6	わからない

高齢期に暮らしたい環境について聞いたところ、「文化・商業施設が豊富で、公共交通機関が充実したところ」が63.5%で最も高く、次いで「山村・漁村、離島、別荘地など自然環境に恵まれたところ」(13.8%)、「車が移動の中心手段となる住宅地」(9.8%)、「海外」(1.4%)などの順となっている。

図2-6-1 高齢期に暮らしたい環境(Q24)



性別にみると、「文化・商業施設が豊富で、公共交通機関が充実したところ」(男性 56.4%、女性 69.3%)は男性より女性で高く、「車が移動の中心手段となる住宅地」(男性 12.1%、女性 7.9%)と「山村・漁村、離島、別荘地など自然環境に恵まれたところ」(男性 20.0%、女性 8.8%)は、女性より男性で高い。

性・年齢別にみると、「文化・商業施設が豊富で、公共交通機関が充実したところ」は、特に女性 45～49 歳 (78.8%) の 8 割近くを占めている。一方、男性 55～59 歳では「山村・漁村、離島、別荘地など自然環境に恵まれたところ」(26.2%) が、他の層よりも高い。

性・未既婚別にみると、男性の未婚者では「車が移動の中心手段となる住宅地」(15.4%) が他の層よりやや高い。「山村・漁村、離島、別荘地など自然環境に恵まれたところ」は、男性の既婚(配偶者と離別)で 30.2%、既婚(配偶者あり)で 20.0%となっており、他の層よりも高い。

都市規模別にみると、都市規模が大きくなるほど「文化・商業施設が豊富で、公共交通機関が充実したところ」が他の層より高く、大都市では 73.4%を占める。一方、小都市や町村では「車が移動の中心手段となる住宅地」(小都市 12.5%、町村 14.6%)もしくは「山村・漁村、離島、別荘地など自然環境に恵まれたところ」(小都市 17.1%、町村 19.4%)が、それぞれ他の層よりも高い。

表2-6-1 高齢期に暮らしたい環境(Q24)

(%)

		全 体	文化・商業施設が豊富で、公共交通機関が充実したところ	車が移動の中心手段となる住宅地	山村・漁村、離島、別荘地など自然環境に恵まれたところ	海外	その他	わからない	無回答
全 体		2707	63.5	9.8	13.8	1.4	2.6	7.6	1.2
性 別	男性	1210	56.4	12.1	20.0	1.4	2.8	6.4	0.9
	女性	1497	69.3	7.9	8.8	1.5	2.4	8.7	1.5
性・年齢別	男性 35～39歳	155	54.2	14.8	17.4	1.3	0.6	10.3	1.3
	男性 40～44歳	176	52.3	13.1	18.2	5.1	1.7	9.7	-
	男性 45～49歳	164	56.7	13.4	19.5	0.6	1.2	7.9	0.6
	男性 50～54歳	197	63.5	12.2	18.3	0.5	1.5	4.1	-
	男性 55～59歳	206	53.9	10.7	26.2	1.5	1.9	4.9	1.0
	男性 60～64歳	312	57.1	10.3	19.6	0.3	6.7	4.2	1.9
	女性 35～39歳	234	62.8	11.1	10.7	2.6	3.8	8.5	0.4
	女性 40～44歳	242	66.9	7.0	9.1	3.3	1.2	12.0	0.4
	女性 45～49歳	240	78.8	6.7	5.8	1.3	0.8	5.4	1.3
	女性 50～54歳	233	68.2	7.7	9.4	0.4	3.0	9.9	1.3
	女性 55～59歳	221	67.4	7.7	10.0	0.9	2.7	10.0	1.4
	女性 60～64歳	327	70.6	7.3	8.3	0.6	2.8	7.0	3.4
性・未婚別	男性未婚	188	51.6	15.4	17.0	1.1	1.1	12.2	1.6
	男性既婚(配偶者あり)	940	57.9	11.9	20.0	1.6	2.9	5.0	0.7
	男性既婚(配偶者と死別)	12	66.7	-	16.7	-	8.3	8.3	-
	男性既婚(配偶者と離別)	53	49.1	7.5	30.2	-	5.7	7.5	-
	女性未婚	162	67.9	8.0	6.2	2.5	2.5	11.7	1.2
	女性既婚(配偶者あり)	1119	69.6	9.0	8.7	1.4	2.0	7.8	1.5
	女性既婚(配偶者と死別)	59	72.9	1.7	11.9	-	1.7	11.9	-
女性既婚(配偶者と離別)	118	65.3	0.8	12.7	1.7	5.1	13.6	0.8	
都市規模別	大都市	725	73.4	4.7	11.4	1.7	1.8	6.3	0.7
	中都市	1144	64.2	10.5	12.4	1.5	3.0	7.3	1.1
	小都市	591	56.5	12.5	17.1	1.2	2.5	8.5	1.7
	町村	247	48.6	14.6	19.4	1.2	3.2	10.9	2.0

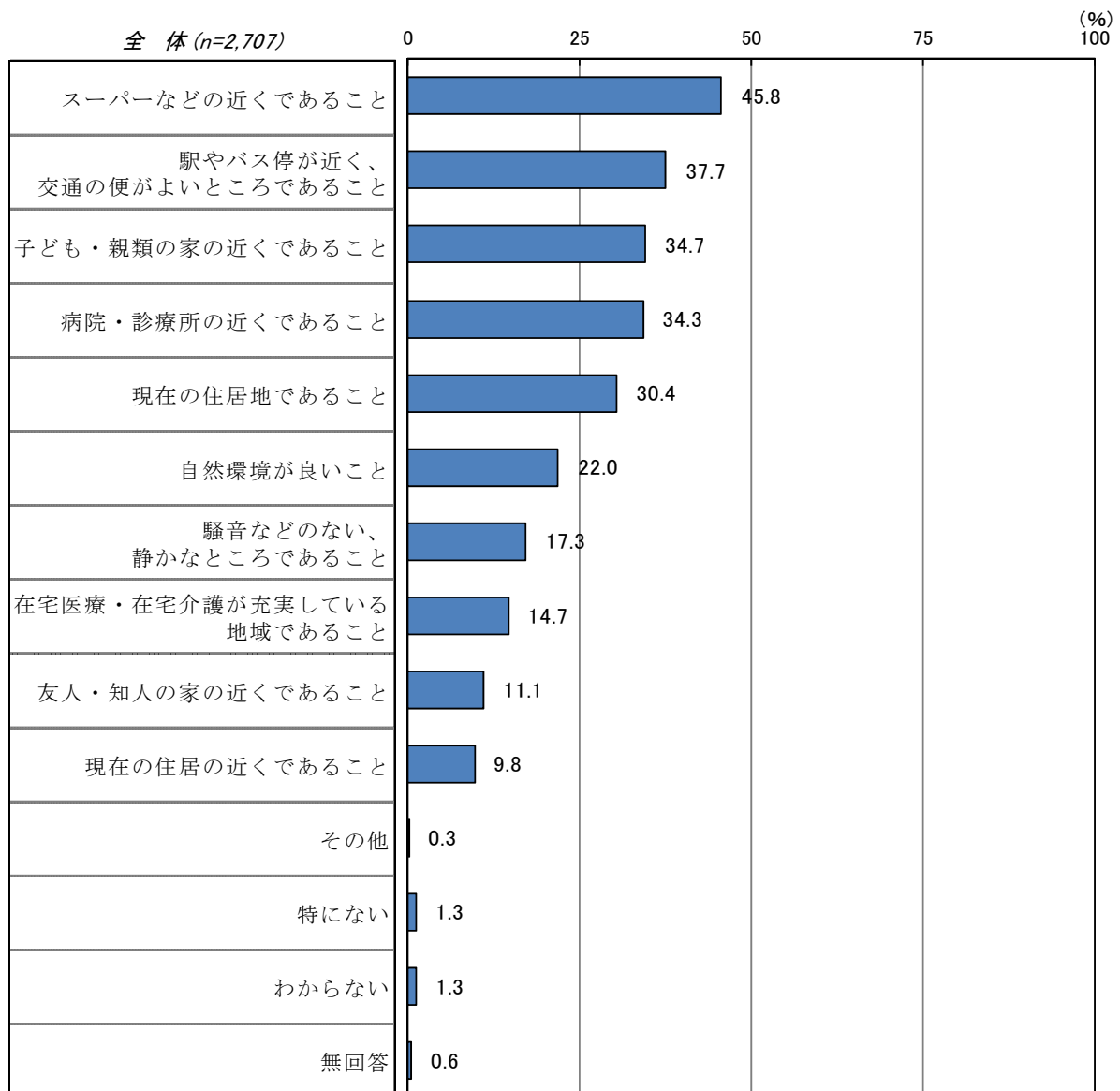
(2) 高齢期に住みたい住居の立地条件(Q25)

Q25 あなたが高齢期に居住する住居の立地条件として、重視することはどのようなことですか。
この中から3つまであげてください。(〇は3つまで)

- 1 子ども・親類の家の近くであること
- 2 友人・知人の家の近くであること
- 3 現在の住居の近くであること
- 4 現在の住居地であること
- 5 病院・診療所の近くであること
- 6 在宅医療・在宅介護が充実している地域であること
- 7 スーパーなどの近くであること
- 8 駅やバス停が近く、交通の便がよいところであること
- 9 騒音などのない、静かなところであること
- 10 自然環境が良いこと
- 11 その他 ()
- 12 特にない
- 13 わからない

高齢期に住みたい住居の立地条件について聞いたところ、「スーパーなどの近くであること」が45.8%で最も高く、次いで「駅やバス停が近く、交通の便がよいところであること」(37.7%)、「子ども・親類の家の近くであること」(34.7%)、「病院・診療所の近くであること」(34.3%)、「現在の住居地であること」(30.4%)、「自然環境が良いこと」(22.0%)などの順となっている。

図2-6-2 高齢期に住みたい住居の立地条件(Q25)(3つまでの複数回答)



性別にみると、「スーパーなどの近くであること」（男性 39.8%、女性 50.6%）、「駅やバス停が近く、交通の便がよいところであること」（男性34.0%、女性40.7%）、「子ども・親類の家の近くであること」（男性29.6%、女性38.7%）、「在宅医療・在宅介護が充実している地域であること」（男性12.7%、女性16.3%）、「友人・知人の家の近くであること」（男性9.1%、女性12.7%）は、いずれも男性より女性で高く、「自然環境が良いこと」（男性25.9%、女性18.8%）、「騒音などのない、静かなところであること」（男性21.1%、女性14.2%）、「現在の住居の近くであること」（男性12.2%、女性7.7%）は、女性よりも男性で高い。

性・年齢別にみると、「スーパーなどの近くであること」と「子ども・親類の家の近くであること」は、女性の若年齢層ほど高い。一方、「現在の住居地であること」は男女とも高齢層ほど高い傾向があり、60～64歳（男性40.7%、女性38.5%）では4割前後となっている。また、「自然環境が良いこと」は男性55～59歳（34.5%）で、「駅やバス停が近く、交通の便がよいところであること」は女性40～44歳（47.1%）で、それぞれ他の層より高くなっている。

性・未既婚別にみると、女性の既婚（配偶者あり）では、「スーパーなどの近くであること」（52.7%）に次いで「子ども・親類の家の近くであること」（40.4%）が高くなっている。一方、男性の既婚（配偶者あり）では「自然環境が良いこと」（27.1%）が他の層より高い。また、男女とも未婚者で、「騒音などのない、静かなところであること」（男性25.0%、女性23.5%）が他の層よりも高い。女性の既婚（配偶者と死別）では「現在の住居地であること」（35.6%）が高い。

子どもの有無別にみると、「駅やバス停が近く、交通の便がよいところであること」（子どもあり35.2%、子どもなし45.8%）と「病院・診療所の近くであること」（子どもあり33.0%、子どもなし39.0%）は、子どものいる層よりも、いない層のほうが高く、「子ども・親類の家の近くであること」（子どもあり39.9%、子どもなし15.7%）と「現在の住居地であること」（子どもあり32.6%、子どもなし22.8%）は、子どものいない層よりも、いる層のほうが高くなっている。

都市規模別にみると、都市規模が小さいほど「現在の住居地であること」が高く、町村（38.1%）では4割近い。一方、「駅やバス停が近く、交通の便がよいところであること」は、大都市（48.7%）で高い。

表2-6-2 高齢期に住みたい住居の立地条件(Q25) (3つまでの複数回答)

	全	スーパーなどの近くであること	駅やバス停が近く、交通の便がよいところであること	子ども・親類の家の近くであること	病院・診療所の近くであること	現在の住居地であること	自然環境が良いこと	騒音などのない、静かなところであること	在宅医療・在宅介護が充実している地域であること	友人・知人の家の近くであること	現在の住居の近くであること	その他	特にな	わからない	無回答	
全体	2707	45.8	37.7	34.7	34.3	30.4	22.0	17.3	14.7	11.1	9.8	0.3	1.3	1.3	0.6	
性別																
男性	1210	39.8	34.0	29.6	32.7	32.7	25.9	21.1	12.7	9.1	12.2	0.3	1.6	1.5	0.6	
女性	1497	50.6	40.7	38.7	35.5	28.6	18.8	14.2	16.3	12.7	7.7	0.2	1.1	1.2	0.7	
性・年齢別																
男性 35～39歳	155	46.5	38.1	32.9	25.8	20.0	23.9	21.9	9.0	11.6	9.7	0.6	1.3	3.9	1.3	
男性 40～44歳	176	41.5	33.0	34.1	28.4	21.0	29.0	24.4	4.5	13.1	15.3	-	2.8	1.7	-	
男性 45～49歳	164	47.6	33.5	28.0	37.2	26.8	21.3	15.9	12.8	10.4	13.4	1.2	1.8	1.8	0.6	
男性 50～54歳	197	37.6	38.6	29.9	32.0	39.6	21.8	18.3	16.2	8.6	12.2	-	1.0	1.0	-	
男性 55～59歳	206	37.4	31.1	24.8	30.1	38.3	34.5	23.3	15.5	5.8	9.7	-	1.9	1.0	0.5	
男性 60～64歳	312	34.3	31.7	29.2	38.5	40.7	24.4	21.8	15.1	7.4	12.8	0.3	1.0	0.6	1.0	
女性 35～39歳	234	55.6	41.0	44.9	32.9	13.7	20.5	19.7	13.2	10.7	6.0	-	0.9	3.0	-	
女性 40～44歳	242	54.1	47.1	41.3	35.1	19.4	19.4	14.0	13.2	15.3	11.6	-	0.4	0.8	-	
女性 45～49歳	240	52.9	37.5	38.8	32.9	27.9	17.9	16.3	14.2	18.3	8.8	0.8	0.8	1.3	0.8	
女性 50～54歳	233	50.6	39.9	33.9	37.3	30.9	16.3	13.3	17.2	9.9	6.9	0.4	1.7	1.3	0.4	
女性 55～59歳	221	48.0	37.1	37.1	34.8	38.0	20.4	12.2	19.5	11.3	7.2	-	0.5	0.9	0.9	
女性 60～64歳	327	44.6	41.0	37.0	38.8	38.5	18.7	10.7	19.6	11.0	6.4	-	1.8	0.3	1.5	
性・未既婚別																
男性未婚	188	41.5	36.2	18.1	36.2	27.7	21.3	25.0	10.1	12.8	14.9	0.5	2.1	3.2	1.1	
男性既婚（配偶者あり）	940	39.9	33.9	32.1	32.0	33.7	27.1	21.0	13.4	8.0	11.9	0.3	1.5	0.7	0.4	
男性既婚（配偶者と死別）	12	33.3	58.3	58.3	66.7	33.3	8.3	8.3	8.3	8.3	-	-	-	-	-	
男性既婚（配偶者と離別）	53	34.0	22.6	17.0	28.3	30.2	26.4	15.1	13.2	17.0	11.3	-	1.9	5.7	-	
女性未婚	162	51.9	50.6	16.7	41.4	17.3	16.7	23.5	15.4	17.9	6.2	0.6	1.2	3.7	1.2	
女性既婚（配偶者あり）	1119	52.7	39.1	40.4	34.6	30.9	19.0	13.1	16.4	12.2	8.1	0.2	1.0	0.9	0.4	
女性既婚（配偶者と死別）	59	39.0	35.6	59.3	23.7	35.6	15.3	13.6	15.3	15.3	6.8	-	-	1.7	-	
女性既婚（配偶者と離別）	118	38.1	40.7	44.1	41.5	22.0	22.0	13.6	17.8	5.9	5.1	-	2.5	-	0.8	
子どもの有無別																
子どもあり	2079	45.3	35.2	39.9	33.0	32.6	22.5	16.4	14.7	10.4	9.9	0.2	1.3	0.8	0.4	
子どもなし	574	48.6	45.8	15.7	39.0	22.8	20.2	20.9	15.2	13.1	9.6	0.3	1.2	3.0	0.9	
都市規模別																
大都市	725	45.8	48.7	31.4	35.7	25.4	19.7	16.0	12.6	12.7	10.3	0.1	1.4	1.5	0.6	
中都市	1144	48.3	37.1	35.8	34.1	29.2	21.9	17.9	15.7	10.5	9.9	0.3	1.0	1.0	0.8	
小都市	591	42.0	28.3	36.5	31.8	35.9	25.5	19.0	14.6	11.2	9.0	0.2	1.7	1.4	0.3	
町村	247	43.3	30.8	34.0	36.8	38.1	20.6	13.8	16.6	8.9	9.3	0.4	1.2	2.0	0.8	

(3) 高齢期に住みたい住居形態(Q26)

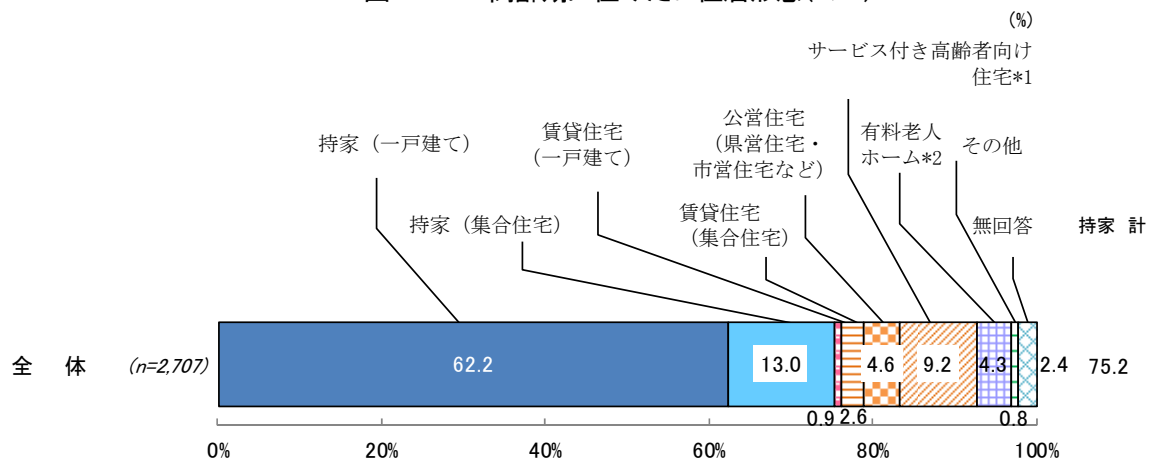
Q26 あなたは、高齢期にどのような形態の住居に住みたいと考えていますか。(○は1つ)

1 持家（一戸建て）	5 公営住宅（県営住宅・市営住宅など）
2 持家（集合住宅）	6 サービス付き高齢者向け住宅*1
3 賃貸住宅（一戸建て）	7 有料老人ホーム*2
4 賃貸住宅（集合住宅）	8 その他（ ）

*1 「サービス付き高齢者向け住宅」とは、バリアフリー構造などを有し、安全確認サービス、生活相談サービスなどを提供する賃貸住宅。
 *2 「有料老人ホーム」とは、食事などに日常生活に必要なサービスを提供する高齢者向けの居住施設で、介護付、住宅型、健康型のタイプがある。

高齢期に住みたい住居形態について聞いたところ、「持家（一戸建て）」が62.2%で最も高く、次いで「持家（集合住宅）」（13.0%）、「サービス付き高齢者向け住宅」（9.2%）などの順となっている。

図2-6-3 高齢期に住みたい住居形態(Q26)



性別にみると、「持家（一戸建て）」（男性 66.0%、女性 59.2%）は、女性よりも男性に高く、「サービス付き高齢者向け住宅」（男性 7.5%、女性 10.6%）、「有料老人ホーム」（男性 2.6%、女性 5.7%）は男性より女性に高い。

性・年齢別にみると、「持家（集合住宅）」は女性 45～49 歳（18.8%）及び 50～54 歳は（17.6%）で、「有料老人ホーム」は女性 60～64 歳（8.9%）で、それぞれ他の層よりも高い。

性・未既婚別にみると、男性の既婚（配偶者あり）は「持家（一戸建て）」（69.4%）への希望が特に強い。一方、男性の既婚（配偶者と離別）は、「公営住宅（県営住宅・市営住宅など）」（22.6%）が、それぞれ他の層よりも高い。

子どもの有無別にみると、「持家（一戸建て）」（子どもあり 66.1%、子どもなし 49.0%）は子どものいない層よりも、いる層のほうが高く、「賃貸住宅（集合住宅）」（子どもあり 1.9%、子どもなし 5.4%）、「サービス付き高齢者向け住宅」（子どもあり 7.9%、子どもなし 14.1%）は子どものいる層よりも、いない層のほうが高い。

世帯類型別にみると、三世帯世帯（親・子どもと同居）では「持家（一戸建て）」（79.9%）が、夫婦のみ世帯では「持家（集合住宅）」（16.9%）と「サービス付き高齢者向け住宅」（12.2%）が、単身世帯では「公営住宅」（14.8%）、「サービス付き高齢者向け住宅」（14.3%）、「賃貸住宅（集合住宅）」（11.3%）が、それぞれ他の層よりも高い。

都市規模別にみると、「持家（一戸建て）」は、小都市（75.5%）と町村（74.5%）で高く、「持家（集合住宅）」は大都市（25.1%）で高い。

地域ブロック別にみると、北海道は「賃貸住宅（一戸建て）」（4.5%）と「サービス付き高齢者向け住宅」（18.0%）が、東北、中部及び四国は「持家（一戸建て）」（東北 72.2%、中部 70.4%、四国 72.7%）が、関東及び近畿は「持家（集合住宅）」（関東 17.9%、近畿 17.0%）が、それぞれ他の層よりも高い。

住居形態別にみると、持家（一戸建て）は「持家（一戸建て）」（78.5%）が、持家（集合住宅）は「持家（集合住宅）」（64.3%）が、賃貸住宅（一戸建て）は「賃貸住宅（一戸建て）」（9.9%）が、賃貸住宅（集合住宅）は「賃貸住宅（集合住宅）」（11.5%）が、公営住宅（県営・市営など）は「公営住宅（県営住宅・市営住宅など）」（36.5%）が、それぞれ他の層よりも高く、現在の住居と同じ形態を希望する傾向にある。

表2-6-3 高齢期に住みたい住居形態(Q26)

		全 体	持家（一戸建て）	持家（集合住宅）	賃貸住宅（一戸建て）	賃貸住宅（集合住宅）	公営住宅（県営住宅・市営住宅など）	サービス付き高齢者向け住宅*1	有料老人ホーム*2	その他	無回答	持家 計
全 体		2707	62.2	13.0	0.9	2.6	4.6	9.2	4.3	0.8	2.4	75.2
性別	男性	1210	66.0	11.5	1.4	3.1	5.2	7.5	2.6	0.7	2.0	77.4
	女性	1497	59.2	14.2	0.5	2.2	4.1	10.6	5.7	0.8	2.7	73.3
性・年齢別	男性 35～39歳	155	61.9	15.5	1.3	2.6	3.2	11.0	2.6	0.6	1.3	77.4
	男性 40～44歳	176	67.6	13.6	0.6	2.8	2.8	6.8	2.8	1.1	1.7	81.3
	男性 45～49歳	164	67.1	10.4	1.2	3.0	8.5	4.9	2.4	1.2	1.2	77.4
	男性 50～54歳	197	70.1	13.7	0.5	3.0	4.6	4.1	1.5	0.5	2.0	83.8
	男性 55～59歳	206	65.5	11.2	2.4	2.9	3.9	11.2	1.5	-	1.5	76.7
	男性 60～64歳	312	64.1	7.7	1.9	3.8	7.1	7.4	3.8	1.0	3.2	71.8
	女性 35～39歳	234	65.8	15.4	0.4	1.3	2.1	9.0	3.4	0.9	1.7	81.2
	女性 40～44歳	242	60.7	13.2	0.8	3.7	3.3	12.0	5.4	-	0.8	74.0
	女性 45～49歳	240	55.8	18.8	0.4	2.9	2.9	8.3	5.8	2.1	2.9	74.6
	女性 50～54歳	233	54.5	17.6	0.4	2.1	3.4	13.3	4.3	0.4	3.9	72.1
女性 55～59歳	221	60.6	11.8	0.9	2.3	4.5	9.0	5.4	1.4	4.1	72.4	
女性 60～64歳	327	58.1	9.8	0.3	1.2	7.0	11.6	8.9	0.3	2.8	67.9	
性・未婚別	男性未婚	188	59.0	8.0	1.6	6.4	9.0	11.7	1.1	1.6	1.6	67.0
	男性既婚（配偶者あり）	940	69.4	12.6	1.1	2.1	3.3	6.7	2.7	0.4	1.8	81.9
	男性既婚（配偶者と死別）	12	41.7	-	-	8.3	16.7	16.7	8.3	-	8.3	41.7
	男性既婚（配偶者と離別）	53	39.6	9.4	7.5	9.4	22.6	5.7	3.8	-	1.9	49.1
	女性未婚	162	50.0	14.2	0.6	6.2	5.6	11.7	7.4	1.2	3.1	64.2
	女性既婚（配偶者あり）	1119	63.1	14.3	0.5	1.3	2.5	10.1	5.5	0.6	2.1	77.4
	女性既婚（配偶者と死別）	59	57.6	11.9	-	1.7	8.5	10.2	6.8	-	3.4	69.5
女性既婚（配偶者と離別）	118	37.3	16.9	-	5.9	13.6	15.3	5.9	1.7	3.4	54.2	
の子ども別	子どもあり	2079	66.1	12.6	0.8	1.9	4.0	7.9	3.9	0.5	2.3	78.7
	子どもなし	574	49.0	15.0	1.2	5.4	6.1	14.1	5.7	1.6	1.9	63.9
世帯類型別	単身世帯	203	32.5	13.3	3.0	11.3	14.8	14.3	7.4	0.5	3.0	45.8
	夫婦のみ世帯	467	52.5	16.9	2.1	2.6	4.5	12.2	7.3	0.4	1.5	69.4
	二世帯世帯（親と同居）	272	65.8	8.8	-	2.2	4.8	11.8	2.9	1.8	1.8	74.6
	二世帯世帯（子どもと同居）	1152	64.8	16.1	0.6	1.9	3.6	7.1	3.2	0.5	2.2	80.9
	三世帯世帯（親・子どもと同居）	344	79.9	4.4	-	0.6	1.2	7.6	3.8	0.3	2.3	84.3
	三世帯世帯（子ども・孫と同居）	50	74.0	4.0	-	-	2.0	8.0	4.0	2.0	6.0	78.0
その他	219	62.1	8.2	0.9	2.7	6.4	9.1	3.7	2.3	4.6	70.3	
都市規模別	大都市	725	46.1	25.1	1.1	4.0	7.6	9.2	4.0	0.7	2.2	71.2
	中都市	1144	62.9	12.5	0.7	2.1	3.7	9.4	5.0	1.1	2.5	75.4
	小都市	591	75.5	3.2	0.3	2.5	3.4	9.0	3.4	0.5	2.2	78.7
	町村	247	74.5	2.8	2.8	1.2	2.8	8.9	4.5	-	2.4	77.3
地域ブロック別	北海道	133	49.6	13.5	4.5	3.8	6.0	18.0	3.8	-	0.8	63.2
	東北	212	72.2	7.5	0.9	1.4	2.4	9.9	1.9	1.4	2.4	79.7
	関東	897	57.9	17.9	0.6	3.5	4.8	8.1	4.6	0.7	2.0	75.8
	中部	506	70.4	7.5	1.0	2.8	2.4	8.1	5.1	1.2	1.6	77.9
	近畿	441	54.9	17.0	0.7	1.6	7.5	9.5	4.1	1.1	3.6	71.9
	中国	157	67.5	10.2	1.3	1.9	3.2	10.8	2.5	-	2.5	77.7
	四国	88	72.7	9.1	-	1.1	5.7	3.4	4.5	-	3.4	81.8
	九州	273	65.2	7.0	0.7	2.6	4.8	10.6	5.5	0.4	3.3	72.2
住居形態別	持家（一戸建て）	1808	78.5	3.6	0.2	1.3	1.3	8.1	4.1	0.6	2.3	82.1
	持家（集合住宅）	325	15.4	64.3	-	1.2	2.2	8.6	6.8	0.3	1.2	79.7
	賃貸住宅（一戸建て）	81	49.4	2.5	9.9	3.7	11.1	16.0	2.5	2.5	2.5	51.9
	賃貸住宅（集合住宅）	312	34.9	16.0	2.9	11.5	12.8	14.1	4.2	1.0	2.6	51.0
	公営住宅（県営・市営など）	104	28.8	9.6	1.9	2.9	36.5	10.6	4.8	1.0	3.8	38.5
	給与住宅（社宅・官公舎など）	47	48.9	29.8	4.3	2.1	4.3	10.6	-	-	-	78.7
	その他	18	44.4	5.6	-	5.6	5.6	11.1	5.6	5.6	16.7	50.0
	持家 計	2133	68.9	12.8	0.2	1.3	1.5	8.2	4.5	0.6	2.1	81.7

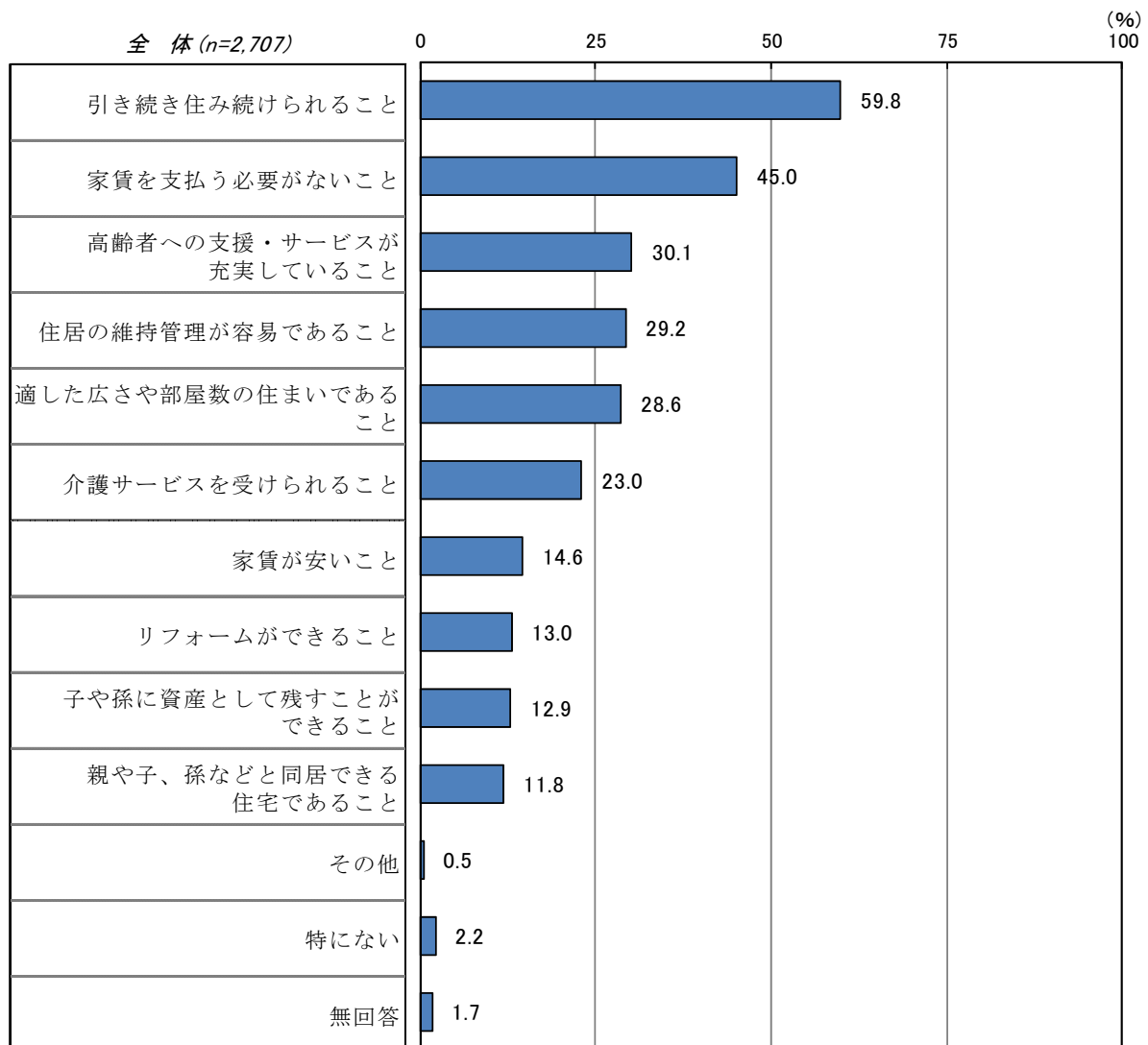
(4) 高齢期に住みたい住居を選ぶ条件(Q27)

Q27 あなたは、高齢期に住みたい住居を選ぶ条件として、重視することはどのようなことですか。
あてはまるものをいくつでもあげてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 引き続き住み続けられること | 7 高齢者への支援・サービスが充実していること |
| 2 リフォームができること | 8 介護サービスを受けられること |
| 3 家賃を支払う必要がないこと | 9 親や子、孫などと同居できる住宅であること |
| 4 家賃が安いこと | 10 子や孫に資産として残すことができること |
| 5 住居の維持管理が容易であること | 11 その他 () |
| 6 適した広さや部屋数の住まいであること | 12 特になし |

高齢期に住みたい住居を選ぶ条件について聞いたところ、「引き続き住み続けられること」が 59.8%で最も高く、次いで「家賃を支払う必要がないこと」(45.0%)、「高齢者への支援・サービスが充実していること」(30.1%)、「住居の維持管理が容易であること」(29.2%)、「適した広さや部屋数の住まいであること」(28.6%)、「介護サービスを受けられること」(23.0%)などの順となっている。

図2-6-4 高齢期に住みたい住居を選ぶ条件(Q27)(複数回答)



性別にみると、「高齢者への支援・サービスが充実していること」（男性 23.4%、女性 35.6%）、「住居の維持管理が容易であること」（男性 26.4%、女性 31.5%）、「介護サービスを受けられること」（男性 17.2%、女性 27.7%）は、いずれも男性より女性で高い。

性・年齢別にみると、女性 35～39 歳では「住居の維持管理が容易であること」（37.6%）と「適した広さや部屋数の住まいであること」（36.3%）が他の層より高く、女性 60～64 歳では「高齢者への支援・サービスが充実していること」（43.4%）と「介護サービスを受けられること」（36.1%）が、他の層よりも高くなっている。

性・未婚別にみると、男女ともに既婚（配偶者と離別）は「家賃が安いこと」（男性 39.6%、女性 31.4%）が、男性の既婚（配偶者あり）は「子や孫に資産として残すことができること」（16.0%）が、女性の未婚者では「住居の維持管理が容易であること」（45.1%）と「高齢者への支援・サービスが充実していること」（40.1%）が、それぞれ他の層よりも高い。

子どもの有無別にみると、「高齢者への支援・サービスが充実していること」（子どもあり 28.3%、子どもなし 35.7%）、「介護サービスを受けられること」（子どもあり 21.6%、子どもなし 27.0%）、「家賃が安いこと」（子どもあり 12.3%、子どもなし 22.6%）は、子どものいる層よりも、いない層のほうが高く、「リフォームができること」（子どもあり 14.0%、子どもなし 9.4%）、「子や孫に資産として残すことができること」（子どもあり 15.8%、子どもなし 2.4%）、「親や子、孫などと同居できる住宅であること」（子どもあり 13.7%、子どもなし 5.1%）は、子どものいない層よりも、いる層のほうが高い。

世帯類型別にみると、単身世帯及び夫婦のみ世帯では「高齢者への支援・サービスが充実していること」（単身 39.9%、夫婦のみ 37.7%）が 4 割前後、「介護サービスを受けられること」（単身 31.5%、夫婦のみ 29.1%）が 3 割前後で、他の層より高い。また、単身世帯では「家賃が安いこと」（38.4%）が他の層より高くなっている。回答者数は少ないが三世帯世帯（子ども・孫と同居）では、「親や子、孫などと同居できる住宅であること」（42.0%）が他の層よりも高い。

都市規模別にみると、大都市は「家賃が安いこと」（19.7%）、小都市は「親や子、孫などと同居できる住宅であること」（15.2%）が、それぞれ他の層よりも高い。

税込世帯年収別にみると、120 万円未満の層では「高齢者への支援・サービスが充実していること」（42.3%）、「家賃が安いこと」（34.5%）、「介護サービスを受けられること」（33.1%）が、960 万円以上の層では、「適した広さや部屋数の住まいであること」（42.1%）が、それぞれ他の層よりも高い。

高齢期に住みたい住居形態別（Q26）にみると、持家（一戸建て）希望者は、「引き続き住み続けられること」（68.6%）と「家賃を支払う必要がないこと」（52.7%）が、持家（集合住宅）と賃貸住宅（集合住宅）希望者は「住居の維持管理が容易であること」（持家 47.6%、賃貸 43.7%）と「適した広さや部屋数の住まいであること」（持家 37.9%、賃貸 36.6%）が、それぞれ他の層より高い。賃貸住宅（集合住宅）希望者では、「家賃が安いこと」（69.0%）も 7 割近くになっている。一方、公営住宅希望者でも「家賃が安いこと」（79.8%）が 8 割となっている。また、サービス付き高齢者向け住宅もしくは有料老人ホーム居住希望者は、「高齢者への支援・サービスが充実していること」（サービス付き高齢者向け住宅 87.6%、有料老人ホーム 83.8%）と「介護サービスを受けられること」（サービス付き高齢者向け住宅 58.0%、有料老人ホーム 70.1%）が、それぞれ他の層よりも高い。

表2-6-4 高齢期に住みたい住居を選ぶ条件(Q27)(複数回答)

(96)

	全 体	引き続き住み続けられること	家賃を払う必要がないこと	高齢者への支援・サービスが充実していること	住居の維持管理が容易であること	適した広さや部屋数の住まいであること	介護サービスを受けられること	家賃が安いこと	リフォームができること	子や孫に資産として残すことができること	親や子、孫などと同居できる住宅であること	その他	特になし	無回答
全 体	2707	59.8	45.0	30.1	29.2	28.6	23.0	14.6	13.0	12.9	11.8	0.5	2.2	1.7
性別														
男性	1210	61.4	42.8	23.4	26.4	27.6	17.2	14.7	12.6	13.7	12.4	0.2	3.0	1.5
女性	1497	58.5	46.8	35.6	31.5	29.3	27.7	14.4	13.4	12.2	11.4	0.7	1.6	1.9
性・年齢別														
男性 35~39歳	155	50.3	45.8	25.2	31.6	25.8	16.1	14.8	13.5	14.8	11.6	-	3.2	1.3
男性 40~44歳	176	59.1	47.2	19.9	23.3	29.5	11.4	12.5	15.3	11.9	10.8	0.6	5.7	0.6
男性 45~49歳	164	65.9	51.2	19.5	27.4	25.0	14.6	15.9	12.8	14.0	12.8	-	2.4	1.2
男性 50~54歳	197	67.0	44.2	18.8	20.3	24.4	17.3	11.2	9.6	15.2	10.2	0.5	2.0	1.0
男性 55~59歳	206	62.1	40.3	26.2	33.5	27.7	17.5	15.5	10.2	13.6	15.0	0.5	1.9	1.5
男性 60~64歳	312	61.9	35.3	27.6	24.0	30.8	22.1	17.0	13.8	13.1	13.1	-	2.9	2.6
女性 35~39歳	234	59.0	51.3	23.9	37.6	36.3	19.2	19.2	16.2	13.2	10.3	0.4	2.6	0.9
女性 40~44歳	242	57.4	52.1	33.9	31.0	28.1	21.5	14.5	10.7	13.2	7.4	0.4	0.4	0.4
女性 45~49歳	240	59.6	50.8	33.3	32.5	33.8	24.6	12.1	15.0	14.2	9.2	0.4	0.8	2.5
女性 50~54歳	233	60.9	45.5	35.6	34.3	29.6	30.5	13.7	12.0	12.4	12.9	0.4	1.3	3.0
女性 55~59歳	221	55.2	41.6	40.7	29.4	25.3	31.7	13.6	14.0	10.0	9.5	1.8	3.6	1.4
女性 60~64歳	327	58.7	41.3	43.4	26.3	24.5	36.1	13.8	12.5	10.7	16.8	0.9	1.2	2.8
性・未既婚別														
男性未婚	188	56.4	45.2	26.6	20.2	25.0	21.3	22.9	10.6	2.7	6.4	1.1	5.9	1.6
男性既婚(配偶者あり)	940	62.8	43.6	22.4	28.0	27.4	16.3	11.4	13.3	16.0	13.7	0.1	2.1	1.2
男性既婚(配偶者と死別)	12	66.7	25.0	25.0	33.3	41.7	16.7	33.3	8.3	33.3	25.0	-	-	-
男性既婚(配偶者と離別)	53	58.5	28.3	26.4	17.0	32.1	17.0	39.6	7.5	7.5	5.7	-	5.7	1.9
女性未婚	162	58.0	52.5	40.1	45.1	34.6	29.6	23.5	11.1	3.1	7.4	0.6	1.2	2.5
女性既婚(配偶者あり)	1119	60.1	47.1	34.5	30.1	29.1	27.0	10.7	14.4	13.9	11.2	0.6	1.4	1.7
女性既婚(配偶者と死別)	59	45.8	32.2	35.6	20.3	20.3	35.6	25.4	10.2	13.6	22.0	1.7	5.1	3.4
女性既婚(配偶者と離別)	118	52.5	47.5	39.0	34.7	31.4	26.3	31.4	9.3	7.6	14.4	0.8	2.5	-
の子どもあり	2079	60.6	45.1	28.3	28.7	28.2	21.6	12.3	14.0	15.8	13.7	0.4	1.9	1.5
の子どもなし	574	57.8	45.8	35.7	31.5	30.5	27.0	22.6	9.4	2.4	5.1	0.7	3.5	1.4
世帯類型別														
単身世帯	203	50.2	37.9	39.9	29.1	31.0	31.5	38.4	6.9	5.9	4.9	1.0	3.9	2.0
夫婦のみ世帯	467	58.7	41.3	37.7	29.1	27.8	29.1	14.8	9.6	9.9	6.2	-	2.1	1.3
二世帯世帯(親と同居)	272	59.2	47.4	30.1	33.1	30.5	25.4	15.8	12.5	7.0	11.4	0.4	4.0	1.1
二世帯世帯(子どもと同居)	1152	60.9	48.3	26.4	31.1	29.0	18.9	12.0	14.1	17.9	12.3	0.5	1.5	1.6
三世帯世帯(親・子どもと同居)	344	63.4	45.3	25.9	22.1	27.6	21.5	6.7	15.4	10.2	16.0	0.3	2.0	1.7
三世帯世帯(子ども・孫と同居)	50	58.0	20.0	26.0	18.0	20.0	20.0	4.0	12.0	22.0	42.0	2.0	4.0	4.0
その他	219	60.7	44.7	32.4	28.8	26.5	23.7	18.7	16.9	9.1	14.6	1.4	2.3	3.2
都市規模														
大都市	725	59.4	45.0	29.1	32.6	30.5	22.3	19.7	11.3	13.1	8.4	0.4	1.5	1.7
中都市	1144	58.1	46.5	31.0	29.3	28.8	22.7	13.7	12.7	13.2	11.9	0.6	2.3	1.6
小都市	591	62.3	44.7	29.1	26.2	27.4	24.0	11.3	16.1	13.4	15.2	0.3	2.7	2.0
町村	247	62.8	39.3	31.6	26.3	24.7	23.9	10.9	12.1	9.7	13.4	0.8	2.8	1.6
世帯年収別														
収入はない	27	63.0	44.4	22.2	22.2	18.5	22.2	18.5	14.8	7.4	3.7	-	7.4	3.7
120万円未満	142	52.8	39.4	42.3	25.4	26.1	33.1	34.5	16.2	6.3	7.0	1.4	4.2	1.4
120万円~180万円未満	124	50.8	42.7	33.1	21.0	21.8	24.2	26.6	12.9	9.7	8.9	1.6	6.5	5.6
180万円~240万円未満	186	61.3	44.1	32.8	28.5	25.3	26.3	21.0	13.4	12.4	8.6	-	1.6	1.1
240万円~300万円未満	246	56.9	40.2	31.7	27.2	26.0	24.4	18.7	12.2	10.2	15.0	-	4.1	2.8
300万円~360万円未満	285	61.4	49.5	31.9	26.3	28.8	24.2	17.2	13.7	13.3	16.5	0.7	1.8	1.4
360万円~480万円未満	414	62.3	45.2	29.2	32.1	26.1	25.1	15.2	13.5	14.3	13.0	0.5	1.7	1.9
480万円~720万円未満	635	59.5	46.5	27.1	29.4	28.8	20.5	10.4	11.7	13.4	11.0	0.6	1.7	1.4
720万円~960万円未満	334	61.1	44.3	27.8	32.3	29.9	18.6	6.9	13.2	17.7	10.2	-	1.5	1.2
960万円以上	261	63.6	47.9	28.7	35.6	42.1	20.3	6.9	13.0	13.0	10.7	0.8	0.4	-
高齢期に住居形態別														
持家(一戸建て)	1684	68.6	52.7	20.4	24.0	28.0	17.1	4.4	17.4	16.9	16.6	0.5	2.6	0.2
持家(集合住宅)	351	57.3	51.0	23.9	47.6	37.9	14.5	9.7	8.8	11.7	4.0	0.3	1.4	0.3
賃貸住宅(一戸建て)	25	64.0	16.0	24.0	24.0	32.0	16.0	64.0	4.0	4.0	8.0	-	-	-
賃貸住宅(集合住宅)	71	45.1	11.3	23.9	43.7	36.6	19.7	69.0	2.8	2.8	1.4	-	1.4	-
公営住宅(県営住宅・市営住宅など)	124	47.6	18.5	29.8	31.5	27.4	21.8	79.8	4.8	1.6	5.6	-	0.8	-
サービス付き高齢者向け住宅*1	250	35.6	26.0	87.6	35.6	26.8	58.0	33.6	5.6	3.6	2.8	0.4	0.4	-
有料老人ホーム*2	117	36.8	31.6	83.8	30.8	21.4	70.1	23.9	2.6	7.7	6.0	0.9	0.9	-
その他	21	33.3	19.0	14.3	38.1	19.0	9.5	23.8	-	-	4.8	14.3	23.8	4.8
無回答	64	25.0	17.2	12.5	15.6	7.8	15.6	7.8	3.1	1.6	1.6	-	4.7	62.5
持家 計	2035	66.7	52.4	21.0	28.1	29.7	16.7	5.3	15.9	16.0	14.4	0.4	2.4	0.2

(5) 高齢期に住みたい住宅の設備などへの重視点(Q28)

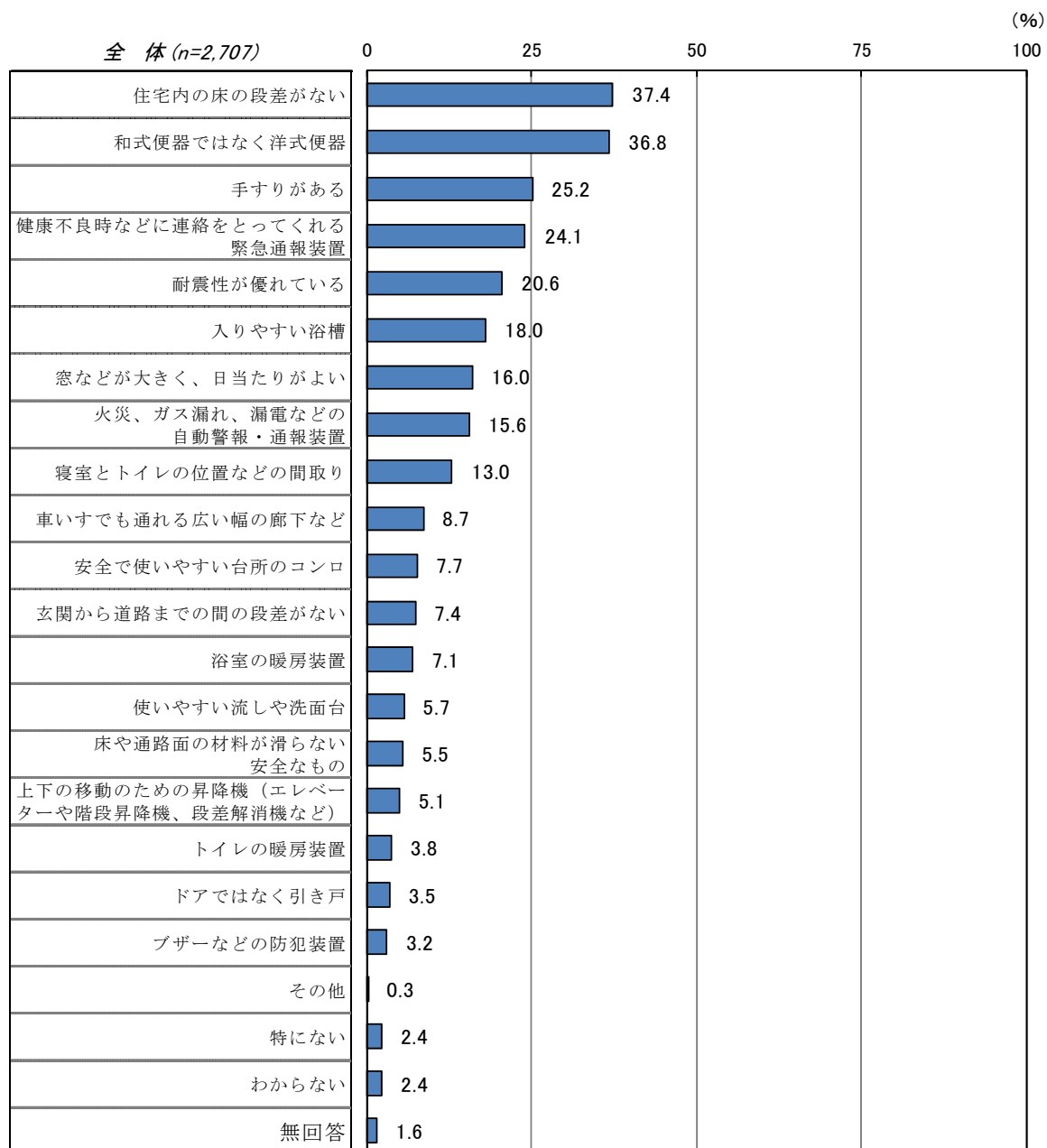
Q28 あなたが**高齢期に居住する住宅の設備などに関して**、重視することはどのようなことですか。

この中から**3つまで**あげてください。(○は**3つまで**)

- 1 手すりがある
- 2 住宅内の床の段差がない
- 3 玄関から道路までの間の段差がない
- 4 床や通路面の材料が滑らない安全なもの
- 5 ドアではなく引き戸
- 6 和式便器ではなく洋式便器
- 7 入りやすい浴槽
- 8 使いやすい流しや洗面台
- 9 安全で使いやすい台所のコンロ
- 10 寝室とトイレの位置などの間取り
- 11 車いすでも通れる広い幅の廊下など
- 12 上下の移動のための昇降機(エレベーターや階段昇降機、段差解消機など)
- 13 浴室の暖房装置
- 14 トイレの暖房装置
- 15 ブザーなどの防犯装置
- 16 火災、ガス漏れ、漏電などの自動警報・通報装置
- 17 健康不良時などに連絡をとってくれる緊急通報装置
- 18 耐震性が優れている
- 19 窓などが大きく、日当たりがよい
- 20 その他 ()
- 21 特にない
- 22 わからない

高齢期に住みたい住宅の設備などへの重視点について聞いたところ、「住宅内の床の段差がない」(37.4%)及び「和式便器ではなく洋式便器」(36.8%)がともに4割近く、次いで「手すりがある」(25.2%)、「健康不良時などに連絡をとってくれる緊急通報装置」(24.1%)、「耐震性が優れている」(20.6%)、「入りやすい浴槽」(18.0%)、「窓などが大きく、日当たりがよい」(16.0%)、「火災、ガス漏れ、漏電などの自動警報・通報装置」(15.6%)、「寝室とトイレの位置などの間取り」(13.0%)などの順となっている。

図2-6-5 高齢期に住みたい住宅の設備などへの重視点(Q28) (3つまでの複数回答)



性別にみると、「住宅内の床の段差がない」（男性 33.7%、女性 40.3%）と「安全で使いやすい台所のコンロ」（男性 5.2%、女性 9.8%）は、男性よりも女性で高い。

性・年齢別に大きな差はみられないが、男性 60～64 歳で「トイレの暖房装置」（7.1%）が、女性 35～39 歳で「ブザーなどの防犯装置」（6.4%）が、女性 45～49 歳で「安全で使いやすい台所のコンロ」（13.8%）が、女性 60～64 歳で「手すりがある」（31.5%）と「健康不良時などに連絡をとってくれる緊急通報装置」（31.2%）が、それぞれ他の層よりもやや高い。

子どもの有無別にみると、「住宅内の床の段差がない」（子どもあり 39.1%、子どもなし 32.1%）、「手すりがある」（子どもあり 26.4%、子どもなし 20.2%）、「窓などが大きく、日当たりがよい」（子どもあり 17.7%、子どもなし 11.3%）は、子どものいない層よりも、いる層のほうが高く、「健康不良時などに連絡をとってくれる緊急通報装置」（子どもあり 22.5%、子どもなし 28.7%）と「火災、ガス漏れ、漏電などの自動警報・通報装置」（子どもあり 14.3%、子どもなし 19.2%）は、子どものいる層よりも、いない層のほうが高い。

世帯類型別にみると、単身世帯は「和式便器ではなく洋式便器」（45.8%）と「健康不良時などに連絡をとってくれる緊急通報装置」（32.5%）が、他の層より高い。

高齢期に住みたい住居形態別（Q26）にみると、持家（集合住宅）希望者は「住宅内の床の段差がない」（46.4%）が、公営住宅希望者は「和式便器ではなく洋式便器」（54.0%）が、サービス付き高齢者向け住宅及び有料老人ホーム希望者は、「健康不良時などに連絡をとってくれる緊急通報装置」（サービス付き高齢者向け住宅 39.6%、老人ホーム 51.3%）が、それぞれ他の層よりも高い。

表2-6-5 高齢期に住みたい住宅の設備などへの重視点(Q28)(1)(3つまでの複数回答)

(%)

		全 体	住宅内の 床の段差 がない	和式便器 ではなく 洋式便器	手すり がある	健康不良 時などに 連絡を とって くれる緊急 通報装置	耐震性が 優れている	入りやす い浴槽	窓などが 大きく、 日当たり がよい	火災、ガ ス漏れ、 漏電など の自動警 報・通報 装置	寝室と トイレの 位置など の間取り	車いす も通れる 広い幅の 廊下など	安全で使 いやすい 台所のコ ンロ
全 体		2707	37.4	36.8	25.2	24.1	20.6	18.0	16.0	15.6	13.0	8.7	7.7
性 別	男性	1210	33.7	37.5	24.4	22.5	20.5	19.0	15.8	14.2	12.6	8.1	5.2
	女性	1497	40.3	36.3	25.8	25.5	20.6	17.2	16.2	16.6	13.4	9.2	9.8
性・ 年 齢 別	男性 35～39歳	155	29.0	36.8	25.2	23.2	21.3	21.3	16.8	11.0	12.3	9.7	2.6
	男性 40～44歳	176	31.8	38.1	23.9	18.2	21.6	17.6	12.5	15.3	11.9	5.1	8.0
	男性 45～49歳	164	33.5	36.6	23.2	21.3	22.0	20.7	14.6	12.8	13.4	5.5	4.3
	男性 50～54歳	197	34.5	40.1	25.9	22.3	23.4	17.8	16.8	17.8	11.7	12.2	6.1
	男性 55～59歳	206	34.5	33.5	24.3	28.2	21.4	18.4	15.0	15.5	11.7	8.7	5.8
	男性 60～64歳	312	36.2	39.1	24.0	21.5	16.3	18.9	17.6	12.8	13.8	7.4	4.5
	女性 35～39歳	234	40.2	38.0	23.9	17.9	25.6	20.9	15.4	16.7	11.5	8.5	7.7
	女性 40～44歳	242	44.6	36.4	22.3	23.6	21.1	17.8	16.1	20.2	14.0	5.0	11.6
	女性 45～49歳	240	41.7	37.1	22.5	23.3	19.6	17.1	16.3	17.5	12.9	7.1	13.8
	女性 50～54歳	233	38.6	39.9	24.5	30.5	19.7	16.7	16.3	18.5	11.6	9.4	10.3
	女性 55～59歳	221	41.6	37.6	28.1	24.0	21.3	11.8	14.9	12.7	12.7	12.7	8.1
	女性 60～64歳	327	36.7	30.9	31.5	31.2	17.7	18.3	17.7	14.7	16.2	11.6	7.6
の 子 ど も 有 無	子どもあり	2079	39.1	35.6	26.4	22.5	20.7	18.4	17.7	14.3	13.8	9.3	8.4
	子どもなし	574	32.1	41.3	20.2	28.7	20.2	15.9	11.3	19.2	10.6	6.3	5.4
世 帯 類 型 別	単身世帯	203	26.6	45.8	16.3	32.5	14.8	16.3	16.3	17.2	9.9	9.4	5.9
	夫婦のみ世帯	467	36.8	36.0	24.8	28.1	21.2	16.9	17.6	18.0	12.4	6.2	7.3
	二世帯世帯（親と同居）	272	32.0	38.2	23.5	26.8	19.1	14.3	11.4	19.9	14.0	8.8	6.6
	二世帯世帯（子どもと同居）	1152	39.8	36.1	26.2	22.1	21.7	18.8	17.3	14.4	13.1	9.3	8.2
	三世帯世帯（親・子どもと同居）	344	39.5	32.8	28.8	18.6	23.3	19.8	16.3	11.6	15.7	9.9	9.0
	三世帯世帯（子ども・孫と同居）	50	46.0	34.0	22.0	18.0	12.0	18.0	16.0	2.0	12.0	14.0	4.0
	その他	219	37.0	39.3	25.6	25.1	18.3	19.6	11.4	18.7	11.4	6.8	8.2
高 齢 期 に 住 み た い 住 居 形 態 別	持家（一戸建て）	1684	37.8	36.5	29.9	20.0	22.6	18.8	18.1	14.4	14.2	8.7	8.0
	持家（集合住宅）	351	46.4	37.3	14.2	24.2	20.8	14.0	14.5	18.2	9.4	7.1	9.7
	賃貸住宅（一戸建て）	25	24.0	28.0	24.0	20.0	12.0	24.0	16.0	28.0	12.0	8.0	12.0
	賃貸住宅（集合住宅）	71	39.4	36.6	16.9	23.9	12.7	16.9	19.7	19.7	7.0	11.3	2.8
	公営住宅（県営住宅・市営住宅など）	124	30.6	54.0	22.6	31.5	16.9	22.6	14.5	21.0	12.1	3.2	6.5
	サービス付き高齢者向け住宅*1	250	36.0	35.2	21.2	39.6	17.2	19.6	11.6	18.0	12.4	11.6	5.6
	有料老人ホーム*2	117	31.6	40.2	17.9	51.3	16.2	14.5	8.5	16.2	18.8	14.5	7.7
	その他	21	28.6	33.3	14.3	19.0	9.5	14.3	9.5	4.8	4.8	9.5	9.5
	無回答	64	12.5	14.1	7.8	10.9	9.4	12.5	3.1	3.1	4.7	3.1	3.1
持家 計	2035	39.3	36.7	27.2	20.7	22.3	17.9	17.4	15.1	13.4	8.4	8.3	

表2-6-5 高齢期に住みたい住宅の設備などへの重視点(Q28)(2)(3つまでの複数回答)

(%)

	全 体	玄関から 道路まで の間の段 差がない	浴室の暖 房装置	使いやす い流しや 洗面台	床や通路 面の材料 が滑らな い安全な もの	上下の移 動のため の昇降機 (エレ ベーター や階段昇 降機、段 差解消機 など)	トイレの 暖房装置	ドアでは なく引き 戸	プザーな どの防犯 装置	その他	特にな い	わから ない	無回答
全 体	2707	7.4	7.1	5.7	5.5	5.1	3.8	3.5	3.2	0.3	2.4	2.4	1.6
性別													
男性	1210	7.4	7.4	4.8	5.5	4.7	5.0	4.0	2.9	0.2	3.8	2.8	1.5
女性	1497	7.5	6.9	6.5	5.5	5.3	2.9	3.2	3.4	0.3	1.2	2.1	1.7
性・年齢別													
男性 35～39歳	155	8.4	7.1	5.8	5.8	5.2	1.9	4.5	3.9	-	3.2	4.5	1.3
男性 40～44歳	176	5.7	9.1	4.5	4.5	3.4	5.1	2.8	4.0	-	4.5	5.1	0.6
男性 45～49歳	164	9.8	5.5	3.0	3.0	7.3	4.9	6.1	0.6	-	4.9	3.7	0.6
男性 50～54歳	197	8.1	4.1	4.1	5.6	2.5	3.6	4.1	4.1	-	2.5	2.5	1.0
男性 55～59歳	206	7.3	6.8	3.4	6.3	4.9	5.3	2.9	3.4	-	4.9	2.4	1.9
男性 60～64歳	312	6.1	9.9	6.7	6.7	5.1	7.1	3.8	1.9	0.6	3.2	0.6	2.6
女性 35～39歳	234	7.3	6.4	8.1	4.7	5.1	2.1	3.0	6.4	0.9	0.9	3.8	0.9
女性 40～44歳	242	6.2	8.7	6.6	7.4	3.7	3.3	3.3	1.2	-	1.7	2.9	0.4
女性 45～49歳	240	7.1	5.8	9.2	7.1	5.4	2.5	3.3	3.3	-	0.8	1.7	2.9
女性 50～54歳	233	9.4	6.0	4.7	3.4	6.4	3.4	1.3	2.6	-	1.3	1.3	1.7
女性 55～59歳	221	7.2	6.8	5.9	5.0	6.3	3.2	4.5	3.2	0.9	1.4	2.7	1.8
女性 60～64歳	327	7.6	7.3	4.9	5.5	5.2	3.1	3.7	3.7	0.3	1.2	0.6	2.1
の子ども別													
子どもあり	2079	7.5	6.8	6.0	5.4	4.6	4.0	3.8	2.8	0.2	1.9	2.2	1.4
子どもなし	574	7.7	8.2	5.1	6.3	6.8	3.7	2.6	3.8	0.3	4.2	3.1	1.4
世帯類型別													
単身世帯	203	4.9	4.9	5.4	8.4	7.4	3.4	3.4	4.4	-	5.4	2.5	2.0
夫婦のみ世帯	467	9.6	8.8	5.8	5.8	7.5	5.1	2.4	2.8	0.4	1.3	1.7	1.3
二世帯世帯(親と同居)	272	6.3	7.7	7.0	5.9	4.0	3.7	5.5	3.3	0.7	3.3	3.3	1.1
二世帯世帯(子どもと同居)	1152	7.1	6.8	5.9	4.8	5.4	3.4	3.6	2.7	-	1.6	2.9	1.5
三世帯世帯(親・子どもと同居)	344	8.1	5.8	7.0	6.1	1.5	3.8	4.1	1.7	0.6	2.6	1.2	1.5
三世帯世帯(子ども・孫と同居)	50	6.0	14.0	-	8.0	2.0	6.0	8.0	6.0	-	4.0	4.0	2.0
その他	219	7.3	6.8	2.7	4.6	3.7	3.7	1.4	6.8	0.5	3.7	1.8	3.2
高齢期に住みたい住居形態別													
持家(一戸建て)	1684	8.1	8.1	5.8	6.0	1.8	4.2	3.7	3.2	0.2	2.4	1.8	0.4
持家(集合住宅)	351	6.6	3.4	6.3	4.8	14.5	3.4	2.6	3.4	0.6	3.4	3.1	-
賃貸住宅(一戸建て)	25	12.0	-	12.0	4.0	4.0	-	4.0	-	-	4.0	-	4.0
賃貸住宅(集合住宅)	71	11.3	8.5	8.5	5.6	7.0	4.2	2.8	-	-	5.6	1.4	-
公営住宅(県営住宅・市営住宅など)	124	4.0	8.1	2.4	3.2	13.7	4.0	3.2	1.6	-	1.6	0.8	-
サービス付き高齢者向け住宅*1	250	6.8	7.2	6.0	7.6	8.8	3.2	4.0	5.6	-	0.8	3.2	-
有料老人ホーム*2	117	5.1	6.0	4.3	2.6	6.8	2.6	6.0	2.6	-	-	4.3	-
その他	21	-	4.8	4.8	-	4.8	4.8	4.8	-	4.8	4.8	23.8	4.8
無回答	64	3.1	3.1	4.7	1.6	3.1	1.6	-	1.6	-	3.1	4.7	54.7
持家計	2035	7.9	7.3	5.8	5.8	4.0	4.1	3.5	3.2	0.3	2.6	2.1	0.3

(6) 高齢期に備えた建替え・リフォーム・転居の時期(Q29)

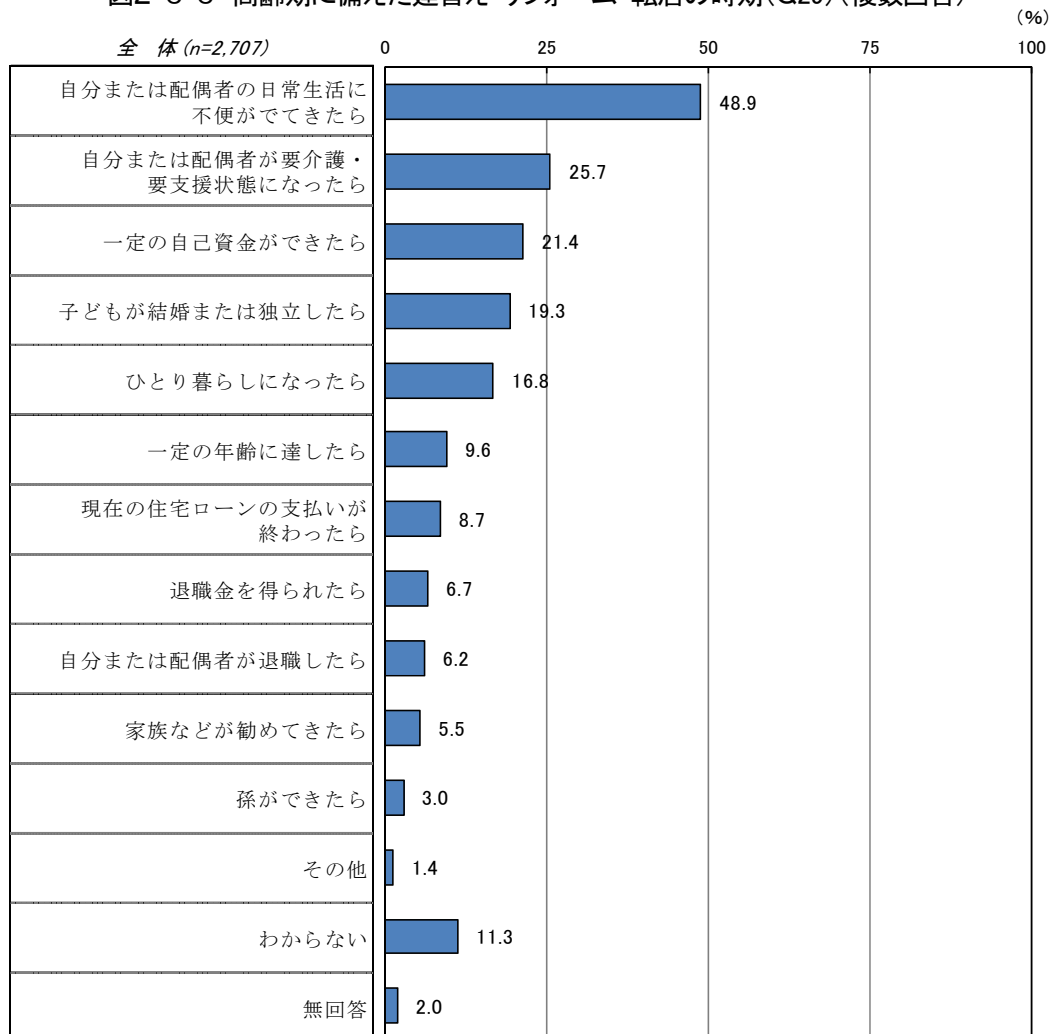
Q29 あなたは、**高齢期に備えて**、住宅の建て替えや、リフォーム、転居をするとしたら、どのタイミングが適しているとお考えですか。あてはまるものを**いくつでも**あげてください。

(○はいくつでも)

- 1 子どもが結婚または独立したら
- 2 孫ができたら
- 3 自分または配偶者の日常生活に不便がでてきたら
- 4 自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら
- 5 ひとり暮らしになったら
- 6 家族などが勧めてきたら
- 7 自分または配偶者が退職したら
- 8 退職金を得られたら
- 9 現在の住宅ローンの支払いが終わったら
- 10 一定の自己資金ができたら
- 11 一定の年齢に達したら
- 12 その他 ()
- 13 わからない

高齢期に備えた建替え・リフォーム・転居の時期について聞いたところ、「自分または配偶者の日常生活に不便がでてきたら」が48.9%で最も高く、次いで「自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら」(25.7%)、「一定の自己資金ができたら」(21.4%)、「子どもが結婚または独立したら」(19.3%)、「ひとり暮らしになったら」(16.8%)などの順となっている。

図2-6-6 高齢期に備えた建替え・リフォーム・転居の時期(Q29) (複数回答)



性別にみると、「自分または配偶者の日常生活に不便がでてきたら」（男性 45.0%、女性 52.1%）と「ひとり暮らしになったら」（男性 14.5%、女性 18.7%）は男性より女性で高く、「現在の住宅ローンの支払いが終わったら」（男性 11.2%、女性 6.7%）は女性より男性で高い。

性・年齢別にみると、「子どもが結婚または独立したら」は、男性 35～39 歳 (27.7%) 及び 40～44 歳 (31.3%) と女性 45～49 歳 (29.2%) で 3 割前後となっている。また、女性 60～64 歳では、「自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら」（33.3%）と「ひとり暮らしになったら」（26.3%）が高くなっている。

子どもの有無別にみると、「自分または配偶者の日常生活に不便がでてきたら」（子どもあり 50.7%、子どもなし 43.0%）、「自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら」（子どもあり 26.9%、子どもなし 20.6%）、「子どもが結婚または独立したら」（子どもあり 23.6%、子どもなし 3.5%）、「現在の住宅ローンの支払いが終わったら」（子どもあり 10.0%、子どもなし 4.4%）は、子どものいない層よりも、いる層のほうが高く、「ひとり暮らしになったら」（子どもあり 15.6%、子どもなし 21.1%）、「一定の年齢に達したら」（子どもあり 8.4%、子どもなし 14.8%）は、子どものいる層よりも、いない層のほうが高い。

世帯類型別にみると、単身世帯では「一定の年齢に達したら」（21.2%）が、夫婦のみ世帯では「自分または配偶者の日常生活に不便がでてきたら」（56.7%）、「自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら」（32.3%）、「ひとり暮らしになったら」（23.8%）が、二世帯世帯（親と同居）では「ひとり暮らしになったら」（25.4%）が、二世帯世帯（子どもと同居）では「子どもが結婚または独立したら」（27.2%）と「現在の住宅ローンの支払いが終わったら」（12.2%）が、三世帯世帯（親・子どもと同居）では「子どもが結婚または独立したら」（32.3%）が、回答者数は少ないが三世帯世帯（子ども・孫と同居）では「孫ができたら」（10.0%）が、それぞれ他の層よりも高い。なお、単身世帯は「わからない」が 22.2%を占めている。

税込世帯年収別にみると、480 万円～720 万円未満の層及び 720 万円～960 万円未満の層は、「子どもが結婚または独立したら」（480 万円～720 万円未満 24.3%、720 万円～960 万円未満 24.6%）と「現在の住宅ローンの支払いが終わったら」（480 万円～720 万円未満 12.4%、720 万円～960 万円未満 13.8%）が、それぞれ他の層よりも高い。なお、年収の低い層ほど「わからない」は高く、120 万円未満の層は 23.9%となっている。

住居形態別にみると、持家（一戸建て）は「自分または配偶者の日常生活に不便がでてきたら」（53.6%）と「自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら」（27.6%）が、持家（集合住宅）は「現在の住宅ローンの支払いが終わったら」（13.8%）が、賃貸住宅（集合住宅）は「一定の年齢に達したら」（17.9%）と「自分または配偶者が退職したら」（12.2%）が、公営住宅は「家族などが勧めてきたら」（11.5%）が、それぞれ他の層よりも高い。

表2-6-6 高齢期に備えた建替え・リフォーム・転居の時期(Q29) (複数回答)

(96)

	全 体	自分または配偶者の日常生活に不便がきたら	自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら	一定の自己資金がきたら	子どもが結婚または独立したら	ひとり暮らしになったら	一定の年齢になったら	現在の住宅ローンの支払いが終わったら	退職金を得たら	自分または配偶者が退職したら	家族などが勧めたら	孫ができたら	その他	わからない	無回答
全 体	2707	48.9	25.7	21.4	19.3	16.8	9.6	8.7	6.7	6.2	5.5	3.0	1.4	11.3	2.0
性別															
男性	1210	45.0	24.0	22.5	19.7	14.5	9.5	11.2	7.9	6.6	5.5	3.5	0.9	12.4	2.0
女性	1497	52.1	27.1	20.6	19.0	18.7	9.8	6.7	5.7	5.9	5.6	2.5	1.8	10.4	2.1
性・年齢別															
男性 35～39歳	155	43.2	14.2	27.1	27.7	10.3	9.7	12.9	11.6	8.4	5.2	6.5	1.9	9.7	1.9
男性 40～44歳	176	37.5	21.0	26.7	31.3	12.5	8.5	14.2	13.6	6.8	5.1	3.4	-	10.8	0.6
男性 45～49歳	164	42.1	23.2	22.6	23.2	9.1	6.7	19.5	9.8	7.3	4.9	2.4	-	14.0	1.2
男性 50～54歳	197	41.1	23.9	25.4	17.8	15.7	7.6	14.7	8.1	4.6	5.6	2.0	0.5	13.2	1.0
男性 55～59歳	206	47.6	30.1	21.8	16.5	15.5	10.7	9.7	4.4	9.2	7.3	3.4	0.5	12.1	1.5
男性 60～64歳	312	52.6	26.9	16.3	10.6	18.9	11.9	2.9	4.2	4.8	4.8	3.5	1.9	13.5	4.2
女性 35～39歳	234	49.6	21.8	23.1	23.5	16.2	7.7	6.8	7.3	5.6	2.6	3.0	0.9	14.5	0.9
女性 40～44歳	242	51.7	21.5	19.8	21.5	16.5	10.7	8.7	4.1	6.2	4.5	2.1	0.8	10.7	0.4
女性 45～49歳	240	52.5	25.4	25.0	29.2	14.6	10.4	8.3	4.6	7.1	6.7	2.5	0.8	7.1	2.1
女性 50～54歳	233	49.8	30.0	23.6	17.2	17.6	8.2	7.7	5.6	6.9	5.6	2.6	1.7	11.2	1.7
女性 55～59歳	221	53.8	28.1	17.6	17.6	18.1	8.1	6.3	9.5	7.2	7.7	2.3	1.8	9.5	1.4
女性 60～64歳	327	54.4	33.3	15.9	8.9	26.3	12.2	3.4	4.3	3.4	6.4	2.8	4.0	9.5	4.9
の子どもあり	2079	50.7	26.9	22.0	23.6	15.6	8.4	10.0	6.7	6.1	6.4	3.7	1.3	8.9	1.8
子どもなし	574	43.0	20.6	20.2	3.5	21.1	14.8	4.4	7.1	7.0	3.0	0.5	1.2	20.0	2.1
世帯類型別															
単身世帯	203	35.5	17.2	23.6	5.4	12.3	21.2	7.4	8.4	7.9	4.9	-	1.5	22.2	2.5
夫婦のみ世帯	467	56.7	32.3	15.8	7.3	23.8	10.1	5.8	6.2	8.8	4.1	2.8	1.5	9.6	1.9
二世代世帯(親と同居)	272	48.5	21.7	17.6	7.0	25.4	11.8	4.0	5.5	4.4	3.3	0.4	1.5	17.6	1.5
二世代世帯(子どもと同居)	1152	48.8	24.7	23.3	27.2	14.5	8.0	12.2	7.0	6.1	6.5	3.6	0.9	8.4	1.6
三世代世帯(親・子どもと同居)	344	51.2	27.6	25.0	32.3	10.2	4.9	7.3	7.0	6.1	7.6	3.8	1.5	8.1	1.5
三世代世帯(子ども・孫と同居)	50	46.0	26.0	16.0	6.0	8.0	8.0	6.0	10.0	4.0	4.0	10.0	8.0	16.0	4.0
その他	219	43.4	26.5	21.9	14.6	20.1	11.9	5.9	5.0	2.7	4.1	3.2	2.3	15.5	5.0
世帯年収別															
収入はない	27	33.3	25.9	11.1	14.8	11.1	7.4	-	-	-	-	-	3.7	33.3	3.7
120万円未満	142	39.4	23.9	19.0	9.9	22.5	12.0	0.7	4.2	4.9	7.7	2.1	0.7	23.9	4.2
120万円～180万円未満	124	33.9	21.0	21.8	8.9	22.6	12.9	2.4	1.6	1.6	5.6	3.2	2.4	21.0	5.6
180万円～240万円未満	186	50.5	29.6	17.7	13.4	20.4	10.2	3.2	4.3	3.8	4.3	2.7	2.2	16.7	2.2
240万円～300万円未満	246	48.4	23.2	20.3	13.8	18.7	8.5	4.5	4.1	6.1	5.3	2.4	1.6	15.9	2.8
300万円～360万円未満	285	52.3	20.7	22.1	15.1	16.8	11.6	7.7	6.7	3.9	6.3	3.9	2.1	11.6	2.1
360万円～480万円未満	414	48.3	26.1	24.6	20.8	17.6	10.6	9.4	7.0	5.3	6.5	3.4	1.7	9.2	1.9
480万円～720万円未満	635	51.5	25.7	24.3	24.3	14.3	8.0	12.4	8.5	7.1	5.5	3.0	1.4	6.5	1.6
720万円～960万円未満	334	50.0	30.8	21.0	24.6	14.1	8.4	13.8	9.0	9.3	4.2	2.7	0.6	6.0	0.6
960万円以上	261	54.0	28.0	18.8	23.8	17.6	11.5	9.6	8.4	10.3	6.1	2.7	-	6.5	0.4
住居形態別															
持家(一戸建て)	1808	53.6	27.6	20.8	19.2	16.5	8.4	9.6	6.7	4.8	5.3	3.1	1.3	9.8	2.0
持家(集合住宅)	325	43.7	24.6	19.1	23.7	16.9	9.8	13.8	6.8	7.4	4.9	2.2	1.2	8.9	0.6
賃貸住宅(一戸建て)	81	40.7	19.8	25.9	19.8	19.8	6.2	4.9	11.1	7.4	6.2	4.9	2.5	11.1	1.2
賃貸住宅(集合住宅)	312	34.3	17.9	25.6	14.7	17.3	17.9	2.9	6.1	12.2	5.8	1.6	1.3	18.9	2.6
公営住宅(県営・市営など)	104	38.5	25.0	27.9	24.0	20.2	9.6	1.9	6.7	3.8	11.5	4.8	2.9	17.3	1.9
給与住宅(社宅・官舎など)	47	44.7	27.7	19.1	19.1	17.0	12.8	2.1	8.5	17.0	8.5	2.1	2.1	10.6	-
その他	18	44.4	11.1	11.1	5.6	16.7	5.6	-	-	5.6	-	5.6	5.6	27.8	11.1
持家計	2133	52.1	27.1	20.5	19.9	16.5	8.6	10.3	6.7	5.2	5.2	3.0	1.3	9.7	1.8

(7) 高齢期における子どもとの住まい方(Q30)

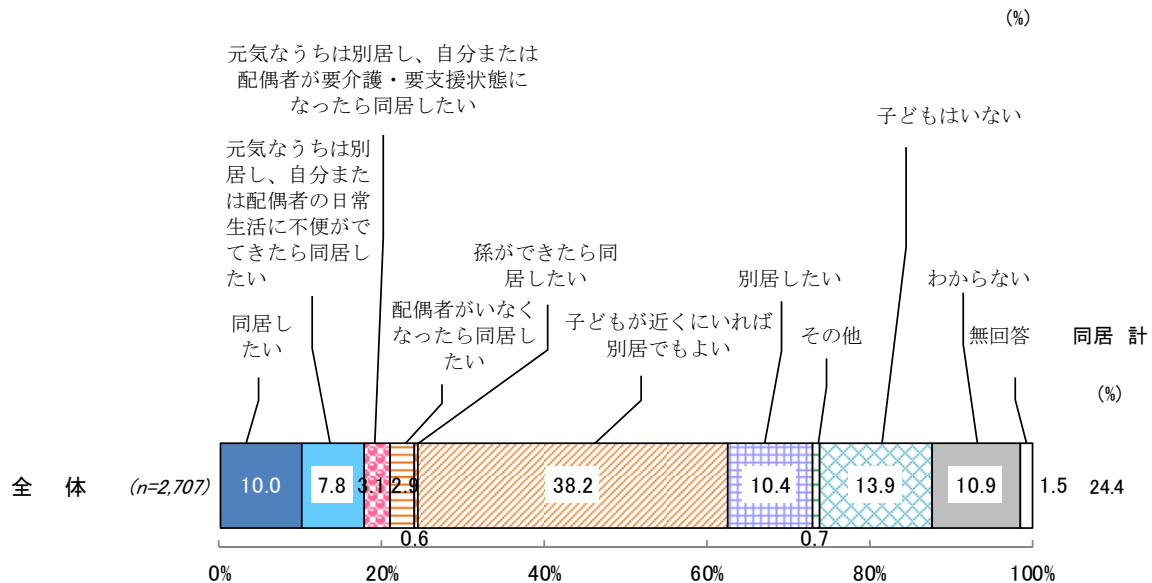
Q30 あなたの**高齢期における子どもとの住まい方**について、子どもとの同居または別居についてどうお考えですか。最もあてはまるものを**1つだけ**あげてください。(○は1つ)

1 同居したい
 2 元気なうちは別居し、自分または配偶者の日常生活に不便がでてきたら同居したい
 3 元気なうちは別居し、自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら同居したい
 4 配偶者がいなくなったら同居したい
 5 孫ができれば同居したい
 6 子どもが近くにいれば別居でもよい
 7 別居したい
 8 その他 ()
 9 子どもはいない
 10 わからない

*現在子どものいない層も、今後子どもができる可能性を考慮して本設問は全員を対象としている。

高齢期における子どもとの住まい方について聞いたところ、「子どもが近くにいれば別居でもよい」が38.2%で最も高くなっている。一方、「同居したい」(10.0%)、「元気なうちは別居し、自分または配偶者の日常生活に不便がでてきたら同居したい」(7.8%)、「元気なうちは別居し、自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら同居したい」(3.1%)、「配偶者がいなくなったら同居したい」(2.9%)と「孫ができれば同居したい」(0.6%)を合わせた『同居(計)』は24.4%である。これに対して、「別居したい」は10.4%となっている。なお、「子どもはいない」は13.9%、「わからない」は10.9%となっている。

図2-6-7 高齢期における子どもとの住まい方(Q30)



性別にみると、「同居したい」（男性 12.8%、女性 7.7%）と「元気なうちは別居し、自分または配偶者の日常生活に不便がでてきたら同居したい」（男性 9.6%、女性 6.3%）は、女性より男性で高く、「子どもが近くにいれば別居でもよい」（男性 30.7%、女性 44.2%）は、男性より女性で高い。

性・年齢別にみると、「子どもが近くにいれば別居でもよい」は、女性 55～59 歳（51.6%）で過半数となっている。

世帯類型別にみると、「子どもが近くにいれば別居でもよい」は、二世帯世帯（子どもと同居）（49.0%）と三世帯世帯（親・子どもと同居）（44.8%）で、他の層より高くなっている。回答者数は少ないが三世帯世帯（子ども・孫と同居）では、「同居したい」（42.0%）が、他の層よりも高い。

都市規模別にみると、『同居（計）』の割合は、小都市（31.0%）に高い。

住居形態別にみると、持家（一戸建て）は『同居（計）』（28.3%）が3割近くになっている。

表2-6-7 高齢期における子どもとの住まい方(Q30)

	全 体	同居したい	元気なうちは別居し、自分または配偶者の日常生活に不便がでてきたら同居したい	元気なうちは別居し、自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら同居したい	配偶者がいなくなったら同居したい	孫ができたなら同居したい	子どもが近くにいれば別居でもよい	別居したい	その他	子どもはいいない	わからない	無回答	同居 計
全 体	2707	10.0	7.8	3.1	2.9	0.6	38.2	10.4	0.7	13.9	10.9	1.5	24.4
性 別													
男性	1210	12.8	9.6	4.0	2.3	0.7	30.7	9.6	0.7	14.6	13.6	1.5	29.4
女性	1497	7.7	6.3	2.5	3.4	0.5	44.2	11.0	0.8	13.3	8.8	1.5	20.3
性・年齢別													
男性 35～39歳	155	11.0	4.5	3.9	1.9	1.9	32.9	14.8	0.6	12.3	15.5	0.6	23.2
男性 40～44歳	176	9.7	8.5	2.3	1.1	1.1	38.6	7.4	-	13.6	17.0	0.6	22.7
男性 45～49歳	164	13.4	6.7	5.5	1.2	-	31.7	6.7	-	18.3	15.9	0.6	26.8
男性 50～54歳	197	15.2	7.1	5.6	1.0	-	27.9	8.1	1.5	19.8	13.2	0.5	28.9
男性 55～59歳	206	12.1	14.1	3.4	1.5	1.5	25.7	13.6	1.0	13.6	11.2	2.4	32.5
男性 60～64歳	312	14.1	12.8	3.5	5.1	0.3	29.5	8.0	0.6	11.9	11.2	2.9	35.9
女性 35～39歳	234	4.7	5.1	2.1	3.0	1.3	40.2	9.4	-	17.1	15.8	1.3	16.2
女性 40～44歳	242	5.8	5.0	2.1	1.2	0.4	45.0	13.6	0.8	19.4	6.6	-	14.5
女性 45～49歳	240	8.8	6.7	1.7	1.7	0.4	45.8	8.8	0.8	12.9	10.4	2.1	19.2
女性 50～54歳	233	9.0	6.9	1.7	3.9	-	38.6	13.7	1.7	15.5	8.2	0.9	21.5
女性 55～59歳	221	9.0	7.2	2.3	4.1	0.5	51.6	10.4	0.5	6.8	5.9	1.8	23.1
女性 60～64歳	327	8.6	6.7	4.3	5.8	0.3	44.3	10.4	0.9	9.2	6.7	2.8	25.7
世帯類型別													
単身世帯	203	6.9	3.9	4.4	1.5	1.5	17.7	7.9	0.5	40.9	13.3	1.5	18.2
夫婦のみ世帯	467	3.2	7.5	2.8	5.8	0.2	31.5	12.0	0.2	27.2	8.4	1.3	19.5
二世帯世帯（親と同居）	272	5.9	7.4	3.3	1.8	0.4	22.8	5.1	0.7	36.4	15.4	0.7	18.8
二世帯世帯（子どもと同居）	1152	9.5	8.2	3.3	2.5	0.5	49.0	13.3	1.0	-	11.2	1.6	24.0
三世帯世帯（親・子どもと同居）	344	19.5	9.3	4.1	2.3	0.3	44.8	8.7	0.9	-	8.7	1.5	35.5
三世帯世帯（子ども・孫と同居）	50	42.0	8.0	2.0	6.0	2.0	26.0	4.0	4.0	-	4.0	2.0	60.0
その他	219	12.3	7.8	0.5	1.8	1.4	26.0	4.6	-	30.6	12.3	2.7	23.7
都市規模別													
大都市	725	6.6	6.5	3.3	2.9	0.8	35.6	13.0	0.7	17.0	12.8	0.8	20.1
中都市	1144	9.5	8.3	3.1	2.2	0.5	39.5	10.4	1.1	13.2	10.6	1.5	23.7
小都市	591	14.4	8.5	3.2	4.4	0.5	37.7	7.4	0.3	11.7	10.2	1.7	31.0
町村	247	11.3	7.3	2.4	2.8	0.4	40.5	9.7	-	13.4	8.9	3.2	24.3
住居形態別													
持家（一戸建て）	1808	11.8	9.2	3.5	3.3	0.4	39.4	9.4	0.7	10.7	10.0	1.5	28.3
持家（集合住宅）	325	2.5	3.7	1.8	1.5	0.3	40.6	16.0	1.5	18.8	12.9	0.3	9.8
賃貸住宅（一戸建て）	81	8.6	7.4	2.5	1.2	1.2	37.0	12.3	-	12.3	13.6	3.7	21.0
賃貸住宅（集合住宅）	312	8.3	4.2	2.9	2.9	0.3	29.5	8.7	0.3	27.6	14.4	1.0	18.6
公営住宅（県営・市営など）	104	7.7	5.8	1.9	4.8	3.8	36.5	14.4	1.0	12.5	9.6	1.9	24.0
給与住宅（社宅・官公舎など）	47	4.3	10.6	4.3	-	2.1	42.6	14.9	-	14.9	6.4	-	21.3
その他	18	16.7	5.6	-	-	-	33.3	-	-	22.2	11.1	11.1	22.2
持家 計	2133	10.4	8.3	3.3	3.0	0.4	39.6	10.4	0.8	12.0	10.4	1.4	25.5

(%)

(8) 希望する子どもの居住地への移動時間(Q30SQ)

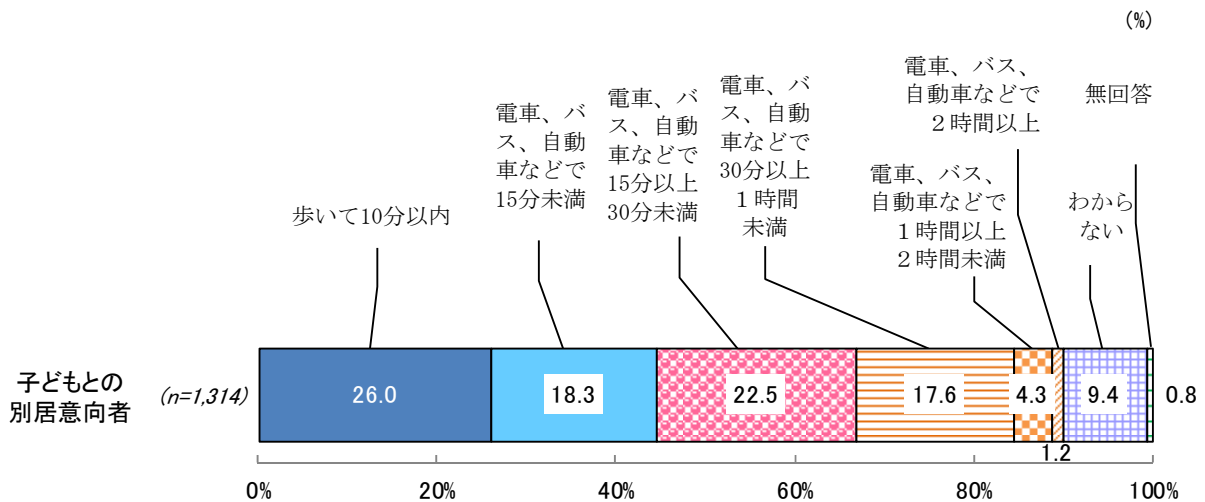
<Q30で「6」または「7」とお答えの方に>

SQ では、別居する場合、子どもの居住地への移動に要する時間は、どの程度の時間であればいいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1 歩いて10分以内 | 5 電車、バス、自動車などで1時間以上2時間未満 |
| 2 電車、バス、自動車などで15分未満 | 6 電車、バス、自動車などで2時間以上 |
| 3 電車、バス、自動車などで15分以上30分未満 | 7 わからない |
| 4 電車、バス、自動車などで30分以上1時間未満 | |

高齢期における子どもとの住まい方について、「子供が近くにいれば別居でもよい」または「別居したい」と答えた者(1,314人)に対して、希望する子どもの居住地への移動時間について聞いたところ、「歩いて10分以内」が26.0%で最も高く、次いで「電車、バス、自動車などで15分未満」(18.3%)、「電車、バス、自動車などで15分以上30分未満」(22.5%)、「電車、バス、自動車などで30分以上1時間未満」(17.6%)などの順となっている。なお、「わからない」(9.4%)となっている。

図2-6-8 希望する子どもの居住地への移動時間(Q30SQ)



性別にみると、「歩いて10分以内」(男性20.9%、女性29.0%)と「電車、バス、自動車などで15分未満」(男性15.4%、女性20.1%)は男性より女性で高く、「電車、バス、自動車などで30分以上1時間未満」(男性21.8%、女性15.1%)は女性より男性で高い。

性・年齢別にみると、女性の40~44歳で「電車、バス、自動車などで15分未満」(25.4%)が、男性45~49歳は「電車、バス、自動車などで1時間以上2時間未満」(11.1%)が、それぞれ他の層よりも高い。

表2-6-8 希望する子どもの居住地への移動時間(Q30SQ)

(%)

		全 体	歩いて10 分以内	電車、バス、自動車などで 15分未満	電車、バス、自動車などで 15分以上 30分未満	電車、バス、自動車などで 30分以上 1時間未満	電車、バス、自動車などで 1時間以上 2時間未満	電車、バス、自動車などで 2時間以上	わからない	無回答
全 体		1314	26.0	18.3	22.5	17.6	4.3	1.2	9.4	0.8
性 別	男性	487	20.9	15.4	20.9	21.8	6.4	1.8	11.5	1.2
	女性	827	29.0	20.1	23.3	15.1	3.0	0.8	8.1	0.5
性・ 年 齢 別	男性 35～39歳	74	14.9	17.6	18.9	25.7	9.5	1.4	9.5	2.7
	男性 40～44歳	81	16.0	17.3	25.9	17.3	6.2	3.7	12.3	1.2
	男性 45～49歳	63	15.9	17.5	25.4	25.4	11.1	-	4.8	-
	男性 50～54歳	71	28.2	12.7	22.5	16.9	2.8	1.4	15.5	-
	男性 55～59歳	81	12.3	14.8	17.3	24.7	6.2	2.5	21.0	1.2
	男性 60～64歳	117	32.5	13.7	17.9	21.4	4.3	1.7	6.8	1.7
	女性 35～39歳	116	23.3	19.8	25.9	18.1	0.9	0.9	10.3	0.9
	女性 40～44歳	142	22.5	25.4	24.6	14.1	2.1	-	10.6	0.7
	女性 45～49歳	131	32.1	18.3	19.8	14.5	4.6	3.1	7.6	-
	女性 50～54歳	122	30.3	13.9	26.2	15.6	4.1	0.8	8.2	0.8
	女性 55～59歳	137	31.4	21.2	22.6	17.5	2.2	-	4.4	0.7
	女性 60～64歳	179	33.0	20.7	21.8	12.3	3.9	0.6	7.8	-

(9) 親(配偶者の親も含む)との住まい方(Q31)

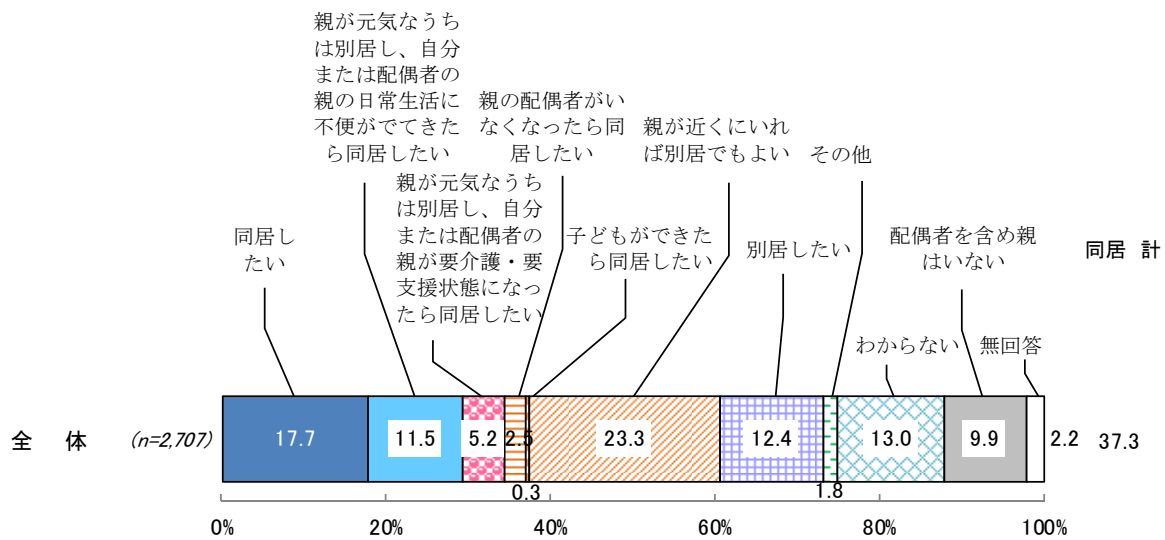
Q31 あなたは、あなたご自身の親(配偶者の親も含む)との同居または別居についてどうお考えですか。
 最もあてはまるものを1つだけあげてください。(〇は1つ)

- 1 同居したい
- 2 親が元気なうちは別居し、自分または配偶者の親の日常生活に不便がでてきたら同居したい
- 3 親が元気なうちは別居し、自分または配偶者の親が要介護・要支援状態になったら同居したい
- 4 親の配偶者がいなくなったら同居したい
- 5 子どもができたら同居したい
- 6 親が近くにいれば別居でもよい
- 7 別居したい
- 8 その他 ()
- 9 わからない
- 10 配偶者を含め親はいない

親(配偶者の親も含む)との住まい方について聞いたところ、「親が近くにいれば別居でもよい」が23.3%で、最も高い。また、「同居したい」は17.7%で、「親が元気なうちは別居し、自分または配偶者の親の日常生活に不便がでてきたら同居したい」(11.5%)、「親が元気なうちは別居し、自分または配偶者が要介護・要支援状態になったら同居したい」(5.2%)、「親の配偶者がいなくなったら同居したい」(2.5%)及び「子どもができたら同居したい」(0.3%)を合わせた『同居(計)』(37.3%)は4割近い。一方、「別居したい」は12.4%となっている。

図2-6-9 親(配偶者の親も含む)との住まい方(Q31)

(%)



性別にみると、「同居したい」（男性 20.6%、女性 15.4%）は女性より男性で高く、「別居したい」（男性 9.8%、女性 14.6%）は男性より女性で高い。

性・年齢別にみると、男性では、「親が近くにいれば別居でもよい」は若年齢層ほど高く、35～39歳では 29.7%である。一方、男性の高年齢層では「同居したい」が高い傾向がみられ、55～59歳では 24.3%となっている。

性・未既婚別にみると、男女ともに未婚者では「同居したい」（男性 31.4%、女性 35.2%）が、男女ともに既婚（配偶者あり）では「親が近くにいれば別居でもよい」（男性 25.0%、女性 26.9%）が、それぞれ他の層よりも高い。女性の既婚（配偶者あり）は「別居したい」（16.8%）も他の層より高い。

世帯類型別にみると、「同居したい」は、二世帯世帯（親と同居）（43.8%）と三世帯世帯（親・子どもと同居）（44.5%）で高い。一方、二世帯世帯（子どもと同居）では、「親が近くにいれば別居でもよい」（29.6%）もしくは「別居したい」（16.5%）が、他の層より高い。

都市規模別にみると、都市規模が小さいほど「同居したい」が高く、小都市では 23.7%、町村では 24.3%となっている。

表2-6-9 親(配偶者の親も含む)との住まい方(Q31)

	全 体	同居したい	親が元気なうちは別居し、自分または配偶者の親の日常生活に不便がでたら同居したい	元気なうちは別居し、自分または配偶者が必要介護・要支援状態になったら同居したい	親の配偶者がいなくなったら同居したい	子どもができれば同居したい	親が近くにいれば別居でもよい	別居したい	その他	わからない	配偶者を含め親はいない	無回答	同居 計
全 体	2707	17.7	11.5	5.2	2.5	0.3	23.3	12.4	1.8	13.0	9.9	2.2	37.3
性 別													
男性	1210	20.6	11.4	5.3	1.9	0.4	22.0	9.8	1.6	15.5	9.6	2.0	39.6
女性	1497	15.4	11.6	5.1	3.0	0.3	24.4	14.6	1.9	11.0	10.2	2.4	35.4
性・年齢別													
男性 35～39歳	155	16.8	10.3	9.7	1.3	-	29.7	15.5	-	14.2	1.3	1.3	38.1
男性 40～44歳	176	16.5	13.6	5.1	1.1	-	27.8	10.8	1.7	22.2	0.6	0.6	36.4
男性 45～49歳	164	18.9	14.0	4.3	3.7	0.6	24.4	10.4	-	20.7	1.8	1.2	41.5
男性 50～54歳	197	23.9	12.2	7.1	2.5	-	23.4	9.6	1.5	15.2	3.0	1.5	45.7
男性 55～59歳	206	24.3	10.7	4.4	1.0	0.5	19.4	10.2	1.0	12.1	15.0	1.5	40.8
男性 60～64歳	312	21.2	9.3	3.2	1.9	1.0	14.4	5.8	3.5	12.2	23.4	4.2	36.5
女性 35～39歳	234	10.7	15.4	6.0	4.3	1.3	29.1	17.1	0.4	14.5	1.3	-	37.6
女性 40～44歳	242	16.9	12.8	7.4	2.9	-	24.8	18.2	1.7	13.6	0.8	0.8	40.1
女性 45～49歳	240	17.9	11.7	3.3	3.8	-	30.0	15.4	0.8	12.9	2.9	1.3	36.7
女性 50～54歳	233	20.2	13.7	6.9	2.6	-	23.6	14.6	1.7	10.3	5.2	1.3	43.3
女性 55～59歳	221	13.1	10.4	5.4	2.3	-	24.4	15.8	4.1	6.3	13.6	4.5	31.2
女性 60～64歳	327	13.8	7.3	2.8	2.4	0.3	17.1	8.9	2.8	8.9	30.3	5.5	26.6
性・未既婚別													
男性未婚	188	31.4	11.7	4.8	1.6	-	10.6	3.2	-	20.7	12.2	3.7	49.5
男性既婚（配偶者あり）	940	18.3	11.9	5.3	2.0	0.4	25.0	11.3	1.9	14.6	7.8	1.5	38.0
男性既婚（配偶者と死別）	12	16.7	-	-	-	8.3	25.0	16.7	-	-	33.3	-	25.0
男性既婚（配偶者と離別）	53	20.8	5.7	7.5	-	-	9.4	5.7	-	18.9	30.2	1.9	34.0
女性未婚	162	35.2	8.6	1.9	1.9	1.2	14.8	4.9	1.9	18.5	9.3	1.9	48.8
女性既婚（配偶者あり）	1119	11.9	11.9	6.3	3.1	0.2	26.9	16.8	2.1	10.0	8.9	2.0	33.3
女性既婚（配偶者と死別）	59	22.0	11.9	-	1.7	-	16.9	11.9	-	8.5	22.0	5.1	35.6
女性既婚（配偶者と離別）	118	21.2	13.6	2.5	4.2	-	18.6	9.3	0.8	10.2	15.3	4.2	41.5
世帯類型別													
単身世帯	203	9.4	12.3	5.4	3.0	-	15.8	6.4	0.5	14.3	31.5	1.5	30.0
夫婦のみ世帯	467	5.1	12.6	5.8	2.1	0.4	24.4	14.6	3.0	11.6	17.3	3.0	26.1
二世帯世帯（親と同居）	272	43.8	10.7	5.1	3.7	0.4	12.1	6.3	0.7	15.4	-	1.8	63.6
二世帯世帯（子どもと同居）	1152	6.3	12.8	6.3	2.3	0.1	29.6	16.5	2.2	14.4	7.8	1.7	27.8
三世帯世帯（親・子どもと同居）	344	44.5	9.6	2.6	2.9	0.6	20.3	10.5	-	7.6	-	1.5	60.2
三世帯世帯（子ども・孫と同居）	50	18.0	10.0	4.0	-	-	18.0	4.0	2.0	14.0	28.0	2.0	32.0
その他	219	37.9	5.9	2.7	2.3	1.4	14.6	5.0	2.3	13.2	9.1	5.5	50.2
都市規模別													
大都市	725	12.3	10.3	6.1	3.0	0.6	22.3	15.7	1.7	15.3	10.9	1.8	32.3
中都市	1144	16.6	13.0	4.5	2.3	0.4	25.0	12.2	1.7	12.2	9.5	2.4	36.9
小都市	591	23.7	10.5	5.2	2.5	-	22.2	9.5	1.7	12.7	9.8	2.2	42.0
町村	247	24.3	10.5	5.7	2.0	-	21.1	10.9	2.4	10.9	9.3	2.8	42.5

(10) 希望する親の居住地への移動時間(Q31SQ)

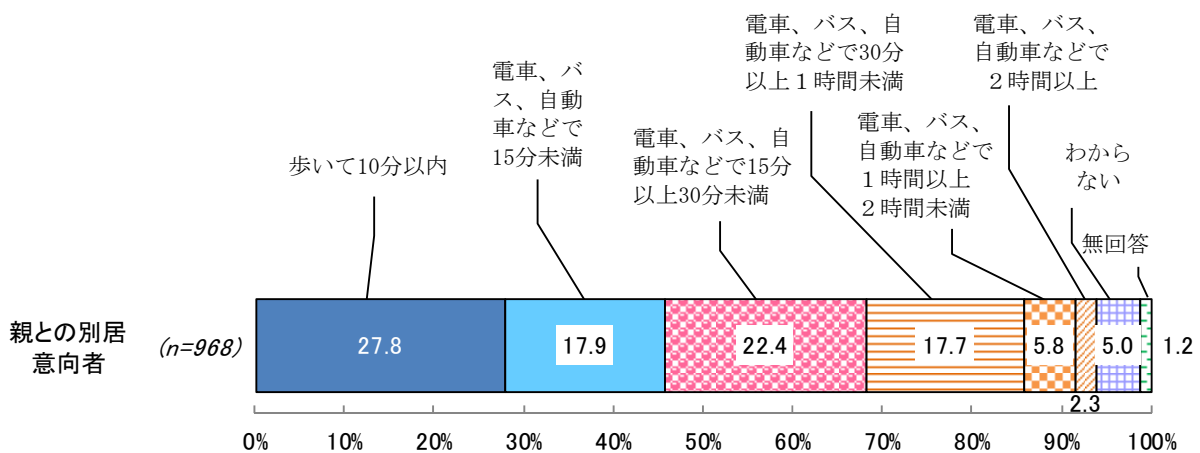
<Q31で「6」または「7」とお答えの方に>

SQ では、別居する場合、親の居住地への移動に要する時間は、どの程度の時間であればいいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 歩いて10分以内
- 2 電車、バス、自動車などで15分未満
- 3 電車、バス、自動車などで15分以上30分未満
- 4 電車、バス、自動車などで30分以上1時間未満
- 5 電車、バス、自動車などで1時間以上2時間未満
- 6 電車、バス、自動車などで2時間以上
- 7 わからない

親との同居または別居について「親が近くにいれば別居でもよい」または「別居したい」と答えた者(968人)に対し、希望する親の居住地への移動時間を聞いたところ、「歩いて10分以内」が27.8%で最も高く、次いで「電車、バス、自動車などで15分以上30分未満」(22.4%)、「電車、バス、自動車などで15分未満」(17.9%)、「電車、バス、自動車などで30分以上1時間未満」(17.7%)などの順となっている。

図2-6-10 希望する親の居住地への移動時間(Q31SQ) (%)



性別にみると、「電車、バス、自動車などで15分未満」(男性14.6%、女性20.0%)は、男性より女性で高く、「電車、バス、自動車などで1時間以上2時間未満」(男性8.1%、女性4.3%)は女性より男性で高い。

性・年齢別にみると、男性35～39歳は「電車、バス、自動車などで2時間以上」(10.0%)が他の層よりも高い。

表2-6-10 希望する親の居住地への移動時間(Q31SQ)

		全 体	歩いて10分以内	電車、バス、自動車などで15分未満	電車、バス、自動車などで15分以上30分未満	電車、バス、自動車などで30分以上1時間未満	電車、バス、自動車などで1時間以上2時間未満	電車、バス、自動車などで2時間以上	わからない	無回答
全 体		968	27.8	17.9	22.4	17.7	5.8	2.3	5.0	1.2
性 別	男性	384	24.5	14.6	22.4	20.6	8.1	3.1	5.2	1.6
	女性	584	30.0	20.0	22.4	15.8	4.3	1.7	4.8	1.0
性・年齢別	男性 35～39歳	70	24.3	15.7	25.7	15.7	5.7	10.0	2.9	-
	男性 40～44歳	68	17.6	13.2	22.1	26.5	11.8	1.5	5.9	1.5
	男性 45～49歳	57	21.1	17.5	22.8	24.6	5.3	1.8	7.0	-
	男性 50～54歳	65	30.8	15.4	18.5	16.9	9.2	1.5	3.1	4.6
	男性 55～59歳	61	23.0	9.8	26.2	16.4	13.1	-	11.5	-
	男性 60～64歳	63	30.2	15.9	19.0	23.8	3.2	3.2	1.6	3.2
	女性 35～39歳	108	20.4	25.0	24.1	19.4	4.6	1.9	3.7	0.9
	女性 40～44歳	104	24.0	16.3	28.8	16.3	4.8	-	8.7	1.0
	女性 45～49歳	109	31.2	18.3	17.4	19.3	6.4	5.5	1.8	-
	女性 50～54歳	89	34.8	19.1	19.1	13.5	5.6	1.1	5.6	1.1
	女性 55～59歳	89	34.8	19.1	23.6	13.5	1.1	1.1	4.5	2.2
	女性 60～64歳	85	37.6	22.4	21.2	10.6	2.4	-	4.7	1.2